

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

公 民

〔現代社会 倫理 政治・経済〕 (各科目)
100点

注 意 事 項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の第1解答科目欄・第2解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目	ペ ー ジ	選 択 方 法
現 代 社 会	4～49	受検できる科目は、受検票に記載されている とおりです。
倫 理	50～88	
政 治・経 済	90～133	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例1)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例1)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

また、「すべて選べ」と指示のある問いに対して、複数解答する場合は、同じ解答番号の解答欄に複数マークしなさい。例えば、

20

と表示のある問いに対して①、④と解答する場合は、次の(例2)のように解答番号20の解答欄の①、④にそれぞれマークしなさい。

(例2)

解答番号	解 答 欄
20	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

現代社会

(解答番号 ~)

第1問 次に示したのは、青原中央高校の新聞部が発行する学校新聞の次号1面の記事の配置計画である。(a)~(f)の記号は、それぞれの見出しやコラムを示している。これに関する次ページ以降の問い(問1~9)に答えよ。(配点 31)

The diagram shows a newspaper page layout with the following elements:

- Header:** 1 第311号 (top left), 青原中央新聞 (top center), 2018(平成30)年5月1日 (top right).
- Section (a):** 赤字が続く 青原市営バス (top left).
- Section (b):** 市長提案の減便計画に多様な意見 (top center), 懇談会開催の請願を市長へ提出 (below it), 通学に影響か (right side).
- Section (e):** 書道家が本校で講演 「幸福」「公正」を話題に (middle left).
- Section (f):** 蒼き草原 (bottom left, enclosed in a box).
- Section (c):** 特集 カウンセラーに聞く (middle right).
- Section (d):** 青年期の心理的課題 (bottom center, vertical text).
- Section (c):** 青原中央新聞 (right side, vertical title).
- Text (b):** 青原中央高校 新聞部 青原市青原 中央町2-19-23 2018年5月1日 第311号 (bottom right).

- 問 1 見出し(a)に関連して、この計画に関する取材の中で、新聞部員は複数の人からそれぞれ意見を聞いた。次の意見は、バスを利用する80歳代のある人のものである。下の意見①～④のうちから、この80歳代のある人が支持すると考えられるものとして最も適当なものを、一つ選べ。 1

80歳代のある人の意見

バスの減便は、市内でも人口が少なかったり減ったりしている地域で行われる可能性がありますよね。私が住んでいる地域が対象になれば不便になります。誰でも、住み慣れた家で、日常生活に支障がないように暮らす権利があると思う。だから、私は、バス減便には反対です。

- ① 市では、人口が減少している地域とそうでない地域がある。したがって、市全域で均等な行政サービスを維持するよりも、行政が市中心部への人口移動を促し、行政サービスを効率的に提供できるようなまちづくりを行うべきである。
- ② 市が市営バスのために使える財源は限られている。そのため、路線ごとの始発から終発までの乗客数の変化や、それぞれの路線の運行費用と収入に基づいて、赤字になっている路線の減便や廃止の可否を決定すべきである。
- ③ 人間が人間らしく生きていくためには、ほかの人と交流したり、財やサービスを購入したりすることが必要である。それらの点から考えれば、地方公共団体が、私的な移動手段を持たない人に対しても、公共の移動手段を保障するべきである。
- ④ 市営バスの収益悪化はずいぶん以前から起きており、このことは市の広報紙などでも伝えられていた。そのような情報を活用して、市民一人ひとりが、運転免許をとって自動車を買うなど、自分で対策をとるべきである。

現代社会

問 2 見出し(b)に関連して、請願は、政治参加・社会参加の一つの方法である。政治参加・社会参加について述べた次の①～④の文章のうちから、誤っているものを一つ選べ。

- ① 国や地方公共団体などが新しい政策の案を公表し、広く意見を募集して政策をよりよいものにしようとするパブリックコメントという方法がある。日本でも、政策決定の過程でパブリックコメントを実施する場合がある。
- ② 諸外国における陪審制や日本の裁判員制度など、国民が裁判に参加する制度が採用されている国がある。このような制度による裁判では、憲法や法律に基づいて判断を行うことが必要である。
- ③ 国や地方公共団体の政策に対して、集会やデモを行って意見を表明することは、表現の自由という人権として保障されている。このような意見表明の方法は、さまざまな場面でみることができる。
- ④ 自分たちの主張や利益を政治に反映させようとする圧力団体(利益集団)が現れた。しかし、このような目的をもつ団体は政策の公正さをゆがめるものであるため、日本では結成が禁止されている。

(下書き用紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

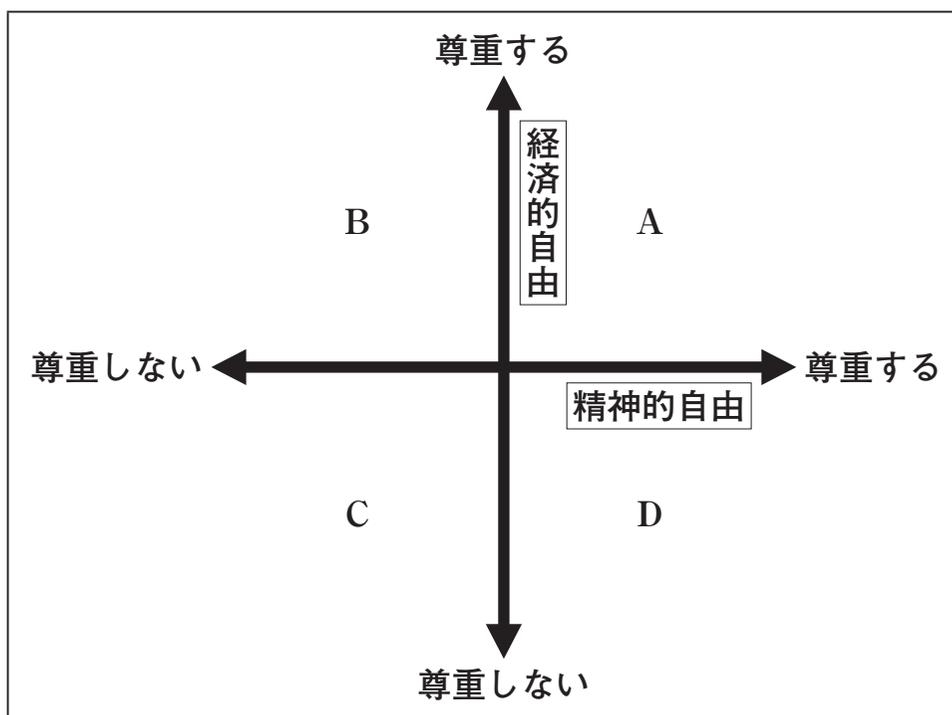
現代社会

問 3 見出し(a)・(b)の記事に関する取材のあと、新聞部で議論し、国や地方公共団体の政策や制度を検討する際に考慮すべきと思われる観点を次の二つに整理した。

(ア) 公共的な財やサービスについて、民間の企業による自由な供給に任せるべきか、それとも民間ではなく国や地方公共団体が供給すべきか。すなわち、経済的自由を尊重するのか、しないのか、という観点。

(イ) 国や地方公共団体が政策や制度を決定する場合に、人々の意見の表明を尊重するのか、しないのか。すなわち、精神的自由、とりわけ表現の自由を尊重するのか、しないのか、という観点。

いま、(ア)の観点を縦軸にとり、(イ)の観点を横軸にとって、次のような四つの領域を示すモデル図を作ってみた。



以上の観点とモデル図をふまえると、次の(i)と(ii)で述べた政策や制度、国や地方公共団体の在り方は、それぞれ、A～Dのいずれの領域に位置すると考えられるか。その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 3

- (i) 国や地方公共団体は、バスや鉄道などの公共交通機関を経営し、民間企業が参入する場合には、厳しい条件やルールを設ける。また、その政策に対する国民や住民の批判や反対を取り締まる。
- (ii) 国や地方公共団体は、バスや鉄道などの公共交通機関を経営せず、民間企業の活動に任せる。また、その政策に対する批判や反対であっても、国民や住民による意見表明を認める。

- | | (i) | (ii) |
|---|-----|------|
| ① | A | B |
| ② | B | C |
| ③ | C | D |
| ④ | D | A |
| ⑤ | A | C |
| ⑥ | B | D |
| ⑦ | C | A |
| ⑧ | D | B |

現代社会

問 4 見出し(c)のカウンセラーによると、青年期が始まる時期についてはいくつかの考え方があるという。次のア～ウはそれぞれ、ある基準を用いて青年期の開始に関して述べたものである。その説明として適当なものをすべて選び、その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 4

ア 第二性徴という「身体的変化」をもって青年期の始まりとする考え方に立てば、日本では第二性徴の時期が早くなってきているため、次第に青年期の始まりは早くなってきていると考えられる。

イ 中学校への進学といった「社会的立場の変化」をもって青年期の始まりとする考え方に立てば、国によって学校制度が異なれば、青年期の始まりは国によって違うことになると考えられる。

ウ 「精神的な変化」をもって青年期の始まりとする考え方に立てば、人によって精神的発達の高さが異なるため、同じ国に生活していても青年期の始まりは個人によって違うことになると考えられる。

- ① ア
- ② イ
- ③ ウ
- ④ アとイ
- ⑤ アとウ
- ⑥ イとウ
- ⑦ アとイとウ
- ⑧ 適当なものはない

問 5 見出し(d)に関連して、悩みや葛藤に関連する心理的メカニズムとして、防衛機制がある。この防衛機制の役割についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 防衛機制は青年期特有のメカニズムであり、青年期の発達課題が達成されることにより、必要とされなくなる。
- ② 防衛機制には反動形成、退行のようにない方がよいメカニズムと、合理化、昇華のようにあった方がよいメカニズムの2種類がある。
- ③ 防衛機制は心理的適応のメカニズムであり、これがうまく働くことで、欲求が阻止されても深刻な不安に陥ったり、怒りを爆発させたりすることが少なくなる。
- ④ 防衛機制は無意識に自分を守るメカニズムであり、葛藤や欲求不満の合理的解決を阻害するため、そのメカニズムが働かないようにすることが重要である。

現代社会

問 6 見出し(e)の書道家は、講演の中で持参した新しい筆を見せながら、次の考え方Xと考え方Yについて説明した。そして、それぞれの考え方に基づくと、生徒ア～エのうち、誰にこの筆をあげるのがふさわしいと思うかと生徒に問いかけた。その答えの組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。なお、生徒ア～エは全員、書道部に所属し、自分の持っている筆は古くなって使えなくなっているものとする。

6

考え方X

誰もが平等に、基本的な自由を保障されるべきである。そして社会的に不平等が許されるのは、誰もが同様に機会を保障されている中で、最も恵まれていない人に、より多くの利益がもたらされるような場合だけである。

考え方Y

解決策が社会的に正しいかどうか考えるには、人が生活を営むための財をどれだけ持っているかだけでなく、その人が、望む生活を実現するために、どれだけ財を活用できるか、その機会があるのかも考える必要がある。

生徒アは、講演を依頼する段階から、講演当日までの準備を一手に引き受け、がんばっていた。講演にかかわる交渉では、誰よりも貢献していた。

生徒イは、書道の初心者でまだ上手とはいえないが、書道家になる夢を抱いている。夢の実現に向けて人一倍練習する努力家である。

生徒ウは、長年、書道教室にも通い達筆である。書道部の引退前の最後の書道大会でも入賞が確実であるが、その後、書道を続けるつもりはない。

生徒エは、新しい筆を買おうとアルバイトをしてお金を貯めたが、そのお金を落としてしまい、筆を買うことができない。

	考え方X	考え方Y
①	生徒ア	生徒ウ
②	生徒ア	生徒工
③	生徒イ	生徒ウ
④	生徒イ	生徒工
⑤	生徒ウ	生徒ア
⑥	生徒ウ	生徒イ
⑦	生徒工	生徒ア
⑧	生徒工	生徒イ

現代社会

- 問 7 見出し(e)の書道家は、講演の中で、「幸福」に関するラッセルの考え方も紹介した。そして、ラッセルが、下の(A)イソップ^{ぐうわ}寓話を念頭において、自身の著書『幸福論』の中で、(B)のように述べていると話した。(B)の文章中の に入る文として最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

ラッセルの考え方

不幸な人たちは自分自身ばかりに囚われ、常に自己中心的な人たちであり、反対に、幸福な人たちは客観的な生き方をし、自由な愛情や幅広い興味をもっている人たちだ。

(A) イソップ寓話

罨^{わな}にかかって尾を失い、笑いものになるのを死ぬほど心配したキツネが、仲間を集めてこう自慢してみせた。「そんな重くて長い尾なんか切ってしまうと、うんと楽になるから、みんなも切ってしまうといいよ。」

そう言われた仲間の一匹は、「君は自分のためにそんなことを言うのだろうか」と応じた。

(B) ラッセル『幸福論』の一部(要約)

不幸な人たちは、いつもその事実を自慢にしているのだ。彼らの自慢は、たぶん、尾を失ったキツネの自慢のようなものだ。もしそうであるなら、不幸を乗り越えるためには 。幸福になる道を見つけたならば、わざわざ不幸を選ぼうとする人はほとんどいないだろう、と私は信じている。

- ① 尾を失ったキツネの話を受け入れるように彼らに忠告してやることだ
- ② 尾を失ったキツネを仲間はずれにしないように彼らに忠告してやることだ
- ③ どうしたら毘にかかって尾を失わずに済むかを彼らに示してやることだ
- ④ どうしたら新しい尾を生やすことができるかを彼らに示してやることだ

問 8 コラム(f)の「蒼き草原」には、次の文章が入る予定である。この文章に示されたキング牧師の「正義」の考え方を示すものとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

8

蒼き草原

2018年4月4日は、アフリカ系アメリカ人公民権運動の指導者の一人であるマーチン・ルーサー・キング牧師没後50年の節目であった。牧師は、63年8月の「ワシントン大行進」でこう演説した▼リンカーンが奴隷解放宣言に署名した時、アフリカ系アメリカ人奴隷は大きな希望をもった。だが、それから100年経っても、我々アフリカ系アメリカ人は

自由ではない。建国者たちは合衆国憲法と独立宣言において、あらゆるアメリカ国民が継承することになる「約束手形」に署名した。これはすべての人々が、生命、自由、そして幸福の追求という不可侵の権利を保障される、という約束だった。しかし今日の我が国は、アフリカ系アメリカ人に関する限り、この神聖な義務を果たさず、「約束手形」を不渡りにしている。我々は「正義の銀行」が破産してい

るとは思わない。だから我々は、自由という財産と正義という保障を、請求に応じて受け取ることができるとこの「約束手形」を換金するためにここへやって来た▼演説はこの後、有名な「I have a dream」という言葉へ続く。キング牧師が没して今年で50年。私たちは、人種や民族にかかわらず「子どもたちがみな、兄弟姉妹として手をつなぐ」という彼の「夢」を実現することができているだろうか。

- ① 権力をもつ人々の財産が優先されがちだが、権力をもたない人々の財産の保障も約束し、結果として社会全体の幸福量を増やすことが「正義」である。
- ② 人々が何に幸福を感じるかは人それぞれなのであるから、他者に肉体的暴力を加えない限り、人々の自由を保障することが「正義」である。
- ③ あらゆる人間の自由を守ると約束したのだから、それを守ることが「正義」である。
- ④ 人間は、生まれたときから自由なのだから、自由を制限しようとする国家権力に武力で抗議することが「正義」である。

問 9 コラム(f)に登場するキング牧師と同時代の思想家や研究者の一人として、アドルノがいる。彼の主張・思想に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 個人が社会に参加することの重要性について、また社会や人類に対する個人の責任について、「アンガジュマン」という言葉を用いて指摘した。
- ② 大衆社会では、人々の社会的性格が、周囲の人々の評価や態度を基準にして行動する「他人指向型」へと変化していると唱えた。
- ③ 対話による合意形成の可能性や、理性による社会秩序構築の重要性を、「コミュニケーション的行為」という概念によって主張した。
- ④ 無批判に権威を受け入れ服従する人々の性格を、「権威主義的パーソナリティ」と呼んで、ファシズムの出現に関連していると説明した。

現代社会

第2問 地方自治, 行政, 国際政治についての次の問い(問1～5)に答えよ。

(配点 16)

問1 次の文章は, 地方自治における直接請求権に関する記述である。文章中の

～ に入る語句の組合せとして最も適当なものを, 下の①～⑧のうちから一つ選べ。

日本の地方自治制度においては, 住民の直接請求権が認められている。たとえば, に対して行われる条例の制定または改廃の請求は, その地方自治体の有権者のうち, の署名を集めることが必要となっている。この他, 議会の解散請求もある。その請求先は, である。

	<input type="text" value="X"/>	<input type="text" value="Y"/>	<input type="text" value="Z"/>
①	首長	50分の1以上	首長
②	首長	50分の1以上	選挙管理委員会
③	首長	3分の1以上	首長
④	首長	3分の1以上	選挙管理委員会
⑤	選挙管理委員会	50分の1以上	首長
⑥	選挙管理委員会	50分の1以上	選挙管理委員会
⑦	選挙管理委員会	3分の1以上	首長
⑧	選挙管理委員会	3分の1以上	選挙管理委員会

問 2 次の文章は、19世紀のフランスのある政治思想家が、自ら視察したアメリカ合衆国のニュー・イングランド地方のタウンとよばれる自治組織の特徴を記述した書物『アメリカのデモクラシー』の訳である。この文章中の には、地方自治の在り方の一つとされる「住民自治」に関連する語句が入る。この思想家の名前と文章中の に入る語句との組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

ニュー・イングランドの住民がタウンに愛着を感じるのは、それが強力な独立の存在だからである。これに関心をいだくのは、 からである。これを愛するのは、その中で自分の境遇に言うべき不満がないからである。住民はタウンに野心と将来をかけ、自治活動の一つ一つに関わり、手近にあるこの限られた領域で社会を治めようとする。

思想家の名前

- | | |
|-----------------|------------------|
| ① トクヴィル(トックヴィル) | 住民がその経営に参加する |
| ② トクヴィル(トックヴィル) | タウンが連邦政府や州政府と対等だ |
| ③ コーク(クック) | 住民がその経営に参加する |
| ④ コーク(クック) | タウンが連邦政府や州政府と対等だ |

現代社会

問 3 日本の行政にかかわる法律に関連する記述として最も適当なものを、次の

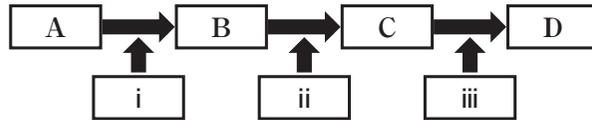
①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 情報公開法の施行以降、中央省庁にオンブズマン制度が設けられている。
- ② 国会審議活性化法の施行以降、中央省庁に副大臣の役職が設けられている。
- ③ 国家公務員倫理法の導入が議論されているものの、当該法律はまだ制定されていない。
- ④ 国家公務員制度改革基本法の導入が議論されているものの、当該法律はまだ制定されていない。

問 4 日本の衆議院の解散について、憲法上の根拠となる条文として適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 第 14 条(法の下での平等)
- ② 第 55 条(議員の資格争訟の裁判)
- ③ 第 69 条(衆議院の内閣不信任)
- ④ 第 75 条(国务大臣の特典)

問 5 次の **A** ~ **D** には(ア)~(エ)にある国際経済の出来事を年代順に並べたものが、**i** ~ **iii** には(カ)~(ケ)のうちから三つの国際政治の出来事を年代順に並べたものが入る。**C** と **ii** に入る出来事の組合せとして最も適当なものを、下の①~⑧のうちから一つ選べ。 **14**



A ~ **D** に入る出来事

- (ア) 世界貿易機関が発足した。
- (イ) アジア通貨危機が生じた。
- (ウ) プラザ合意が成立した。
- (エ) キングストン合意が成立した。

i ~ **iii** に入る出来事

- (カ) 国際連合の総会で包括的核実験禁止条約が採択された。
- (キ) マルタ会談が開催された。
- (ク) ソビエト連邦のアフガニスタンへの軍事介入が起こった。
- (ケ) アメリカ合衆国とキューバの国交が回復した。

- | | C | ii |
|---|----------|-----------|
| ① | (ア) | (カ) |
| ② | (ア) | (キ) |
| ③ | (イ) | (ク) |
| ④ | (イ) | (ケ) |
| ⑤ | (ウ) | (カ) |
| ⑥ | (ウ) | (キ) |
| ⑦ | (エ) | (ク) |
| ⑧ | (エ) | (ケ) |

現代社会

第3問 次の文章は、日本国民で国外に居住して国内の市町村の区域内に住所を有していない者(在外国民)の国政選挙における選挙権の行使を制限することが、日本国憲法に適合するかどうかについて判断を示した2005年の日本の最高裁判所の判決文の一部である。この文章を読み、次ページ以降の問い(問1～5)に答えよ。(配点 16)

判決文の一部

国民の代表者である議員を選挙によって選定する国民の権利は、国民の国政への参加の機会を保障する基本的権利として、(a)議会制民主主義の根幹を成すものであり、民主国家においては、一定の年齢に達した国民のすべてに平等に与えられるべきものである。

(b)憲法は、前文及び1条において、主権が国民に存することを宣言し、国民は正当に選挙された国会における代表者を通じて行動すると定めるとともに、43条1項において、(c)国会の両議院は全国民を代表する選挙された議員でこれを組織すると定め、15条1項において、公務員を選定し、及びこれを罷免することは、国民固有の権利であると定めて、国民に対し、主権者として、両議院の議員の選挙において投票をすることによって国の政治に参加することができる権利を保障している。そして、憲法は、同条3項において、公務員の選挙については、成年者による普通選挙を保障すると定め、さらに、44条ただし書において、両議院の議員の選挙人の資格については、人種、信条、性別、社会的身分、門地、(d)教育、財産又は収入によって差別してはならないと定めている。以上によれば、憲法は、国民主権の原理に基づき、両議院の議員の選挙において投票をすることによって国の政治に参加することができる権利を国民に対して固有の権利として保障しており、その趣旨を確たるものとするため、国民に対して投票をする機会を平等に保障しているものと解するのが相当である。

問 1 下線部(a)に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 議員以外の者や機関も議会に議案を提出できるとしている国家においては、議会制民主主義が成立しない。
- ② 議会制民主主義の制度を有する国家であれば、司法権の担い手である裁判官は国民の選挙によって選ばれる。
- ③ 議会制民主主義を実現している国の一つとして、議院内閣制を採用するイギリスがある。
- ④ アメリカ合衆国で採用されている大統領制は、議会制民主主義の考え方とは相容れない。

問 2 下線部(b)の内容を表している文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。なお、①～④の文は、いずれも日本国憲法の前文のうちの1文を抜き出したものである。 16

- ① そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。
- ② 日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。
- ③ われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。
- ④ われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

現代社会

問 3 下線部(c)に関連して、「現代社会」の授業で、議会の一院制と二院制とでどちらの制度が優れているかについて、「一院制が優れていると主張するグループ」と「二院制が優れていると主張するグループ」とに分かれて討論をすることになった。

この討論に関し、まず、あなたがどちらのグループに入るかを選び、「一院制が優れていると主張するグループ」に入る場合には①、「二院制が優れていると主張するグループ」に入る場合には②のいずれかをマークせよ。

その上で、次の(1)・(2)に答えよ。

なお、①・②のいずれを選んでも、(1)・(2)については解答することができる。

(1) あなたが優れているとして選んだ制度が現在採用されている議会を、次の①・②のうちから一つ選べ。

- ① 日本の都道府県の議会
- ② アメリカ合衆国の連邦議会

(2) あなたが選んだ制度が優れていると主張するための根拠として適当なものを、次の①～④のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。なお、①～④はいずれも、院の規模が同じであることを前提にしているものとする。 ・

- ① 議会が、より迅速に意思決定をすることができる。
- ② 議会の意思決定に、より多様な意見を反映することができる。
- ③ 抑制が働くことで、より慎重に議会が意思決定をすることができる。
- ④ 議会の運営に要する経費を、より低く抑えることができる。

問 4 下線部(d)に関連して、人々が教育を受けるのに要する費用を誰が負担すべきかについては、世界中でさまざまな考え方が示されている。その中の一つとして次のようなものがある。この考え方を反映した政策として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 21

教育を十分に受けた人は、そうでない人に比べて高収入を得る職に就く可能性が高くなる。だから、教育は、社会全体の利益というよりも、その人の個人的利益に役立つと考えられる。

- ① 収入の低い家庭の子どもの進学率が、収入の高い家庭の子どもの場合に比べて低いという格差がある場合に、それを国の負担によって解消しようとする政策
- ② 国際機関が発展途上国で学校給食への援助を実施する場合のように、国際社会が協力して、学校に行きたい子どもを増やすようにする政策
- ③ 収入の低い家庭の子どもの教育に要する費用を民間企業による寄付金でまかない、それに相当する法人税を免除する政策
- ④ 学校の運営に要する費用の大部分について、その教育を受ける子ども、またはその家庭が支払う授業料によってまかなうものとする政策

現代社会

問 5 22 ページの判決文の一部に続く内容は、「憲法に適合するかどうかの基準に関する一般論」→「その基準の明確化」→「この裁判で問題となる事項に即した、その基準の具体化」の順に並んでいる。次のア～オの文章のうち三つを選び、この順に並べたものとして最も適当なものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。なお、文章中の「事由」とは、物事の理由や原因という意味である。

22

ア そして、そのような制限をすることなしには選挙の公正を確保しつつ選挙権の行使を認めることが事実上不能ないし著しく困難であると認められる場合でない限り、上記のやむを得ない事由があるとはいえず、このような事由なしに国民の選挙権の行使を制限することは、憲法 15 条 1 項及び 3 項、43 条 1 項並びに 44 条ただし書に違反するといわざるを得ない。また、このことは、国が国民の選挙権の行使を可能にするための所要の措置を執らないという不作為によって国民が選挙権を行使することができない場合についても、同様である。

イ 憲法は、上記のように投票の機会を保障しているのであるが、在外国民は自らの意思で日本国外に居住しているのであり、それはまた、憲法 22 条 2 項が国民に保障する外国に移住する自由をその者が享受していることを意味するのであるから、これによって実際に投票をできない結果がもたらされるとしても、それは、やむを得ない事由によるものと考えられる。

ウ 憲法の以上の趣旨にかんがみれば、自ら選挙の公正を害する行為をした者等の選挙権について一定の制限をすることは別として、国民の選挙権又はその行使を制限することは原則として許されず、国民の選挙権又はその行使を制限するためには、そのような制限をすることがやむを得ないと認められる事由がなければならないというべきである。

エ そこで、国民のうちの一部の者が選挙権を行使することができない結果をもたらす法律については、上記のような憲法の諸規定に適合するかどうか問題となるところ、その検討にあたっては、国会が立法をするにあたって裁量権を有することが前提とされなければならない。そして、在外国民が選挙権を行使できないものとする国会の措置が裁量権の行使として適切かどうかを検討する際には、在外国民の投票については、公正な選挙を実施する上で、国内に居住する国民の場合よりも社会的、技術的な制約が大きいことをも考慮に入れる必要がある。

オ 在外国民は、選挙人名簿の登録について国内に居住する国民と同様の被登録資格を有しないために、そのままでは選挙権を行使することができないが、憲法によって選挙権を保障されていることに変わりはなく、国には、選挙の公正の確保に留意しつつ、その行使を現実的に可能にするために所要の措置を執るべき責務があるのであって、選挙の公正を確保しつつそのような措置を執ることが事実上不可能なし著しく困難であると認められる場合に限り、当該措置を執らないことについて上記のやむを得ない事由があるというべきである。

- ① ア → ウ → オ
- ② イ → エ → ア
- ③ イ → オ → ア
- ④ ウ → ア → オ
- ⑤ ウ → エ → イ
- ⑥ エ → ウ → ア
- ⑦ エ → ウ → イ
- ⑧ オ → エ → イ

現代社会

第4問 Aさんは図書館で、アダム・スミスの『国富論(諸国民の富)』の原書 *An Inquiry into the Nature and Causes of the Wealth of Nations* (初版は1776年刊) をみつけ、著者の有名な言葉「見えない手」が教科書で紹介されていたことを思い出した。そこで、その個所(『国富論』第4編第2章の一部)を訳してみることにした。それが、次の訳文である。訳文が正しいとの前提のもとでこの文章を読み、次ページ以降の問い(問1～5)に答えよ。(配点 16)

どの社会でも毎年の収入は、常に、その社会の勤労が毎年生産する生産物の交換価値に正確に等しい、というよりも、正確にはその交換価値と同一物なのである。そのため、各個人が、自分の資本を自国の産業の維持のために使おうとして、しかも、その産業の生産物の価値が最大になるように運営しようとして精一杯努力するとき、各個人は必然的に、その社会の毎年の収入をできるだけ大きくしようと努力していることになる。実際にはその人は、ほとんどの場合、公共の利益を増やそうと意図しているわけではないし、自分が社会の利益をどれくらい増やしているのかを知っているわけでもない。その人は、外国の産業よりも国内の産業に対する支援を選ぶことによって自分自身の安全だけを目指し、生産物の価値が最大になるようなやり方でその産業を運営することによって自分自身の利益を追求しているだけなのだけれども、他にも多くの例があるように、その人はこのようにして、ある見えない手に導かれて(led by an invisible hand)、意図していなかったある目的を推し進めることになるのである。その人がそれを目指していないことが、社会にとって常により悪いということにはならない。 X。私は、公共の利益のために商売をするふりをしている人たちが良いことをたくさんしたという話を、まだ聞いたことがない。

注：文章中の「交換価値」と「価値」は、どちらも価格のこと。

問 1 文章中の

X

 に入る文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① なぜなら、誰もが自分の勤労は暗黙のうちに社会の利益につながっていると考えているし、他の人からそう期待されればますます勤労に励もうとするからである
- ② その人が、社会の利益を増やそうと意図する場合よりも、自分自身の利益を追求することの方が、より効果的に社会の利益を増やすということは、頻繁に起こる
- ③ 社会の利益を害してしまえば、人々から非難されて自分自身の利益を増やせなくなるから、普通の人はそうならないようにいつも周囲を気づかっている
- ④ なぜなら、公共の利益を追求するのは為政者の仕事であって、普通の人々は自分の利益だけを追求して産業を運営すれば義務を果たしたことになるからである

問 2 あなたがこの文章に描かれている人たちと同じように行動すると仮定して経済活動を行うときの説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① あなたが自分の働きの成果を高い価格で販売し多くの収入を得ているとき、他の人々も、同様に働きの成果を高い価格で販売し多くの収入を得ている。
- ② あなたが働いた成果の売上額が費用を上回り、あなたが利益を得られるのは、他の人が費用を下回る売上額しか得られていないからである。
- ③ あなたが社会への貢献を自覚して勤勉に働いて、結果としてより多くの収入を得たとき、あなたの恩恵を受けて他の人々もより多くの収入を得る。
- ④ あなたが得た利益が、国内産業全体の発展に配慮したあなたの投資によってもたらされたものであるとき、その利益は公共の利益となる。

現代社会

問 3 アダム・スミスの考え方に近い経済政策として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① 政府活動の財源確保のために，国民一人ひとりの所得に応じた累進課税制を採る。
- ② 雇用の場が国民全てに提供されるようにするために，政府が積極的に公共事業を行う。
- ③ 国民全ての生活を適切な水準に維持するために，政府の社会保障支出を増やす。
- ④ 国民一人ひとりが自分の経済的利益を追求できるようにするために，政府による規制を減らす。

問 4 Aさんは同じ図書館で別の本を手にした。その本は、「世界の工場」として繁栄した19世紀のイギリスにみられた、アダム・スミスの「見えない手」に基づく国際経済についての理解を、次のように紹介していた。この文章を基にした国際経済に関する説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

26

19世紀イギリスの政治家たちは、自由貿易こそイギリスの繁栄を促すのだと気づき、イギリスの繁栄を促せば、それは世界全体の繁栄を助長するのだと心から確信していた。世界貿易におけるイギリスの優位は当時圧倒的だったので、イギリスの利益と世界の利益との間にはある種必然的な調和が存在していた。

(E. H. カー『危機の二十年』)

- ① イギリスが貿易を通じてより多くの利益を手にすることができるのは、貿易相手諸国の利益にも配慮した公正な貿易活動を行っているからだ。
- ② イギリスが相手国にイギリスと同様のルールの採用を貿易の条件としていることが相手国の経済を発展させ、両国に利益がもたらされるのだ。
- ③ イギリス以外の国々も自国の利益を追求して貿易活動をしているのだから、イギリスに利益があるということは、他の国々にも利益があることになるのだ。
- ④ イギリスの貿易活動は世界全体の利益の増大を目指しているので、その結果として、世界全体の利益がイギリスをはじめとする世界各国に分配されるのだ。

現代社会

問 5 19世紀前半には、イギリスに比べて、まだ途上国であったドイツの経済学者フリードリッヒ・リストが提唱した経済政策を、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① イギリスに対抗して自国の産業を発展させるためには、保護貿易を実施すべきである。
- ② 経済発展には自由な経済活動が必須であるから、自由貿易を徹底すべきである。
- ③ 各国は、自国の経済的条件に適した商品の生産に特化する国際分業を推進すべきである。
- ④ ドイツは、経済発展の源となる技術革新を企業に促す政策を行うべきである。

(下書き用紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

現代社会

第5問 次の会話文を読み、次ページ以降の問い(問1～4)に答えよ。(配点 13)

A：この頃いろいろなところで^(a)「持続可能な社会」という言葉聞くね。国際連合が1987年に公表した報告書「われら共有の未来」に出てくる「将来世代のニーズを満たしつつ、現在の世代のニーズを満足させるような開発」という考え方に基づいているね。今日では、多くの分野で将来についていろいろな課題が取り上げられているよね。例えば、日本でも高齢者の割合が増大し続けるなかで、2025年問題が大きな課題になっているね。

B：何それ？

A：2025年は、戦後のいわゆるベビーブームに生まれた世代が75歳以上の後期高齢者となるといわれているんだ。特に医療や介護など^(b)「社会保障に関する問題」がより深刻になるといわれていて、2025年問題という言葉が出てきた頃、^(c)「介護職員はあと30万人以上必要だ」といっている人もいたくらいだからね。

B：日本の人口構成の高齢化が進行していることは知っているけれどそんなに迫った問題なのかな。

A：これは日本の財政にも深刻な問題を投げかけているんだよ。

B：これからも安心した生活が送れるようにするためにはどんな解決策があるのかな。

A：いろいろな提案があるよ。中には^(d)「ベーシック・インカム」のように現行の社会保障制度と全く異なる考え方だってあるんだ。これは知ってる？

B：それも知らないな。

A：それじゃあ、一緒に調べてみようよ。

問 1 下線部(a)に関連して、持続可能な社会の実現のための取組みについて述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 天然資源を保全することが求められるため、化石燃料や金属資源、森林資源などについては、現代の世代の利益とともに、将来の世代の利益も考慮する。
- ② 貧困を削減することが求められるため、発展途上国の生活水準の向上を目指して国際社会が共同で支援する。
- ③ 男女を問わず、全ての人が社会に参画できることが求められるため、不合理な差別を廃し、男女間の平等を達成する。
- ④ 社会的寛容が求められるため、他者の人権を侵害するような意見の表明があったとしても、それを社会として容認する。

現代社会

問 2 下線部(b)に関連して、次の資料を参考にして、日本のこれからの社会における課題とその解決策についての記述として適当なものを、ア～エのうちから二つ選び、その組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

29

高齢者の総人口に対する割合 単位：千人 ()は割合%

	2015年	2025年
65歳以上人口(総人口に対する割合)	33,868(26.6)	36,771(30.0)
うち75歳以上人口(総人口に対する割合)	16,322(12.8)	21,800(17.8)

75歳以上の人口とその割合 単位：千人 ()は各府県の総人口に対する割合%

	甲グループ					乙グループ			全 国
	埼玉県	千葉県	神奈川県	愛知県	大阪府	鹿児島県	秋田県	山形県	
2015年	773 (10.6)	707 (11.4)	993 (10.9)	808 (10.8)	1,050 (11.9)	265 (16.1)	189 (18.4)	190 (16.9)	16,322 (12.8)
2025年	1,209 (16.8)	1,072 (17.5)	1,467 (16.2)	1,169 (15.7)	1,507 (17.7)	295 (19.5)	209 (23.6)	210 (20.6)	21,800 (17.8)
*	1.56倍	1.52倍	1.48倍	1.45倍	1.44倍	1.11倍	1.11倍	1.11倍	1.34倍

*倍率は、2025年の75歳以上の人口 ÷ 2015年の75歳以上の人口(小数第3位を四捨五入)

高齢者世帯数 単位：1000世帯

	2015年	2025年
世帯主が65歳以上の夫婦のみ世帯	6,277	6,763
世帯主が65歳以上の単身世帯	6,253	7,512

注：数値は、2015年の国勢調査報告による推計値である。

出典：全て国立社会保障・人口問題研究所の資料により作成。

- ア 2015年から2025年にかけて、高齢者数・高齢者のみの世帯数はともに増加し、高齢者の医療費用・介護費用は増大すると予想される。そこで、これを社会保険によって解決しようとするれば、今まで以上に保険料を徴収することが考えられ、支払い能力があるものが負担することが望ましいという考え方に立てば、65歳以上の被保険者であっても所得の高い層に社会保険料の負担を増やすという解決策が考えられる。
- イ 2015年から2025年にかけて、世帯主が65歳以上の単独世帯よりも夫婦のみ世帯の方が増加率が大きく、夫婦のみの世帯で老老介護ができたとしても介護保険利用者は増大することが予想される。そこで、国民全てに等しく負担を求めることが望ましいという考え方に立てば、財源を確保するために間接税を増税するという解決策が考えられる。
- ウ 2015年から2025年にかけて、各府県の総人口に占める75歳以上の高齢者の割合は、資料中の乙グループに比べて甲グループの方がより増大し、高齢者に関する社会保障関係費も増大することが予想される。そこで、自助や共助を推し進めるという考え方に立てば、甲グループでは例えば在宅サービスなどをより積極的に支援するという解決策が考えられる。
- エ 2015年から2025年にかけて、資料中の甲グループの75歳以上の高齢者の増加率は乙グループのそれを上回り、甲グループが今後も現状の介護サービスを維持することが困難であることが予想される。そこで、2025年に各府県の総人口に占める75歳以上の高齢者の割合が高いところから優先的に財政支援を行うべきだという考え方に立てば、国は甲グループに積極的に財政支援すべきだという解決策が考えられる。

- ① アとイ
- ② アとウ
- ③ アとエ
- ④ イとウ
- ⑤ イとエ
- ⑥ ウとエ

現代社会

問 3 下線部(c)に関連して、次の会話文中の ・ に入るものの組合せとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

B：うちも高齢の祖父母がいるから介護保険を利用して介護施設への入所を検討しているのだけれど、なかなか施設が見つからないんだ。なんとかならないかな。

A：そういう話はよく聞くね。このような問題に対していろいろな考え方があるだろうね。社会保障の充実にかかわることだから国の役割は大きいけれど、国の役割が大きくなることに反対する考え方もあるからいろいろな視点から考えていくことが大切だね。

B：国が今後より一層社会保障を充実すべきだという立場に立つのであればどんな政策があるのかな？

A： だね。

B：じゃあ、国が財政支出を抑え、財政の健全化を目指す立場の意見は？

A：例えば という意見があるね。

B：どっちも一理あるね。難しいな。

X に入るもの

- ア 専門的な知見を有して介護福祉に従事する人を増やすために、人材が不足している地域を中心に公費で養成機関を充実させる政策
- イ 医療福祉以外の事業者が介護事業に参入することを認めないという政策
- ウ 公営の介護施設を建設したり、在宅支援を強化してリフォームなどに補助金を出したりする政策

Y に入るもの

- カ 40歳である介護保険料を負担する開始年齢を引き下げ、より多くの人に負担してもらうとともに国の介護保険料の負担割合を引き下げる
- キ 審査基準を変更し、介護認定を厳しく行うようにする
- ク 介護保険の在り方を社会保険の一つから公的扶助へとその位置づけを変更する

	X	Y
①	ア	ク
②	イ	カ
③	ウ	キ
④	イ	ク

現代社会

問 4 下線部(d)について、次の会話文中の ・ に入るものの組合せとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

B：ねえ、ベーシック・インカムって何？

A：現在の社会保障制度では個人や世帯に対して社会保険や社会福祉、公的扶助などでさまざまな給付があるよね。しかしそれぞれについて、さまざまな審査や手続きなどもある。そこでこれらを廃止し、個人単位で、生活に必要な最低限度のお金を無条件に、しかも全ての人に同じ金額で支給しようという考え方のことなんだ。

B：でもみんなが同じ金額をもらうということは本当に公正といえるのかな。

A：それじゃあ、ベーシック・インカムの考え方が制度として実施されるとしたらどのようなことが考えられるだろうか。

B：まず賛成の意見としては、 という発言が出てくることが考えられるし、反対の意見としては、 という発言が出てくることが考えられるね。

A：そうだね。まだこれはアイデアでしかないけれど、より良い社会保障政策を考えるのであれば、いろいろな可能性を探究していくことが大切だね。

- ア 財政支出の削減を主張する人から、国は全ての人に一律に同じ金額を給付するだけの業務になるから、審査や手続きにかかわる作業が削減されることで、社会保障政策を実施する上での行政的な手続きにかかわる費用は減る
- イ 起業しようと考えている人から、起業が成功するかどうか分からなくても、ベーシック・インカムが導入されたら必要最低限度の生活が保障されるので、起業しやすい
- ウ 財政赤字を解消することを考えている人から、ベーシック・インカムによる給付金額を高くすると財政支出が増大する
- エ 障害がある人から、全ての人が同じ金額しか給付されないので、生活を維持するためには不十分になる

	X	Y
①	ア	エ
②	イ	ア
③	ウ	イ
④	エ	ウ

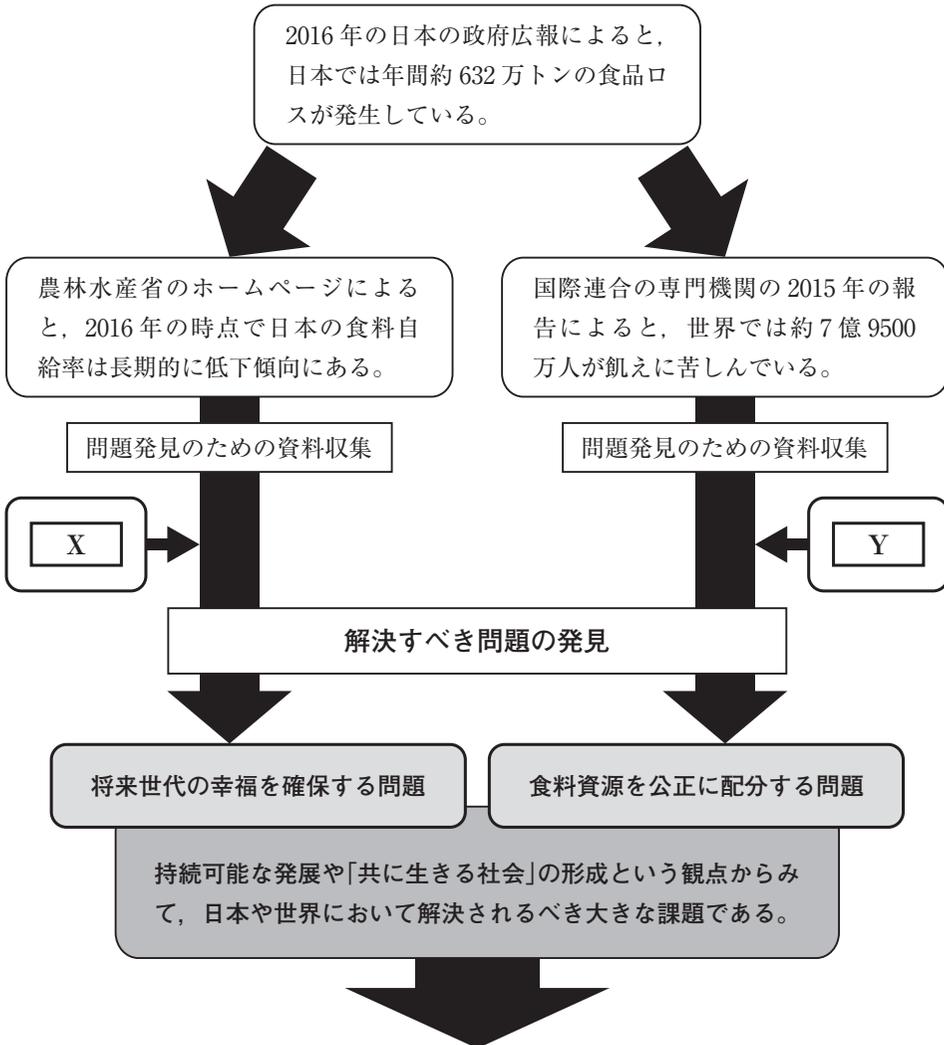
現代社会

第6問 「現代社会」の授業で探究学習を行うこととなり、生徒Aのグループでは、「『食』をめぐる社会問題とその解決」というテーマを設定した。このことに関して、次の問い(問1・2)に答えよ。(配点 8)

問1 次ページの図は、「『食』をめぐる社会問題とその解決」というテーマでグループ討議を行った内容を整理するために生徒Aが書いたものである。図中の **X** には、図の下方にある<探究する具体的な問い>の①について考えるために、44ページ以降の資料ア～ウのうちの一つが、 **Y** には、<探究する具体的な問い>の②について考えるために、46ページ以降の資料カ～クのうちの一つが入る。その組合せとして最も適当なものを、次の①～⑨のうちから一つ選べ。 **32**

	X	Y
①	アとイ	カとキ
②	アとイ	カとク
③	アとイ	キとク
④	アとウ	カとキ
⑤	アとウ	カとク
⑥	アとウ	キとク
⑦	イとウ	カとキ
⑧	イとウ	カとク
⑨	イとウ	キとク

「食」に対する関心



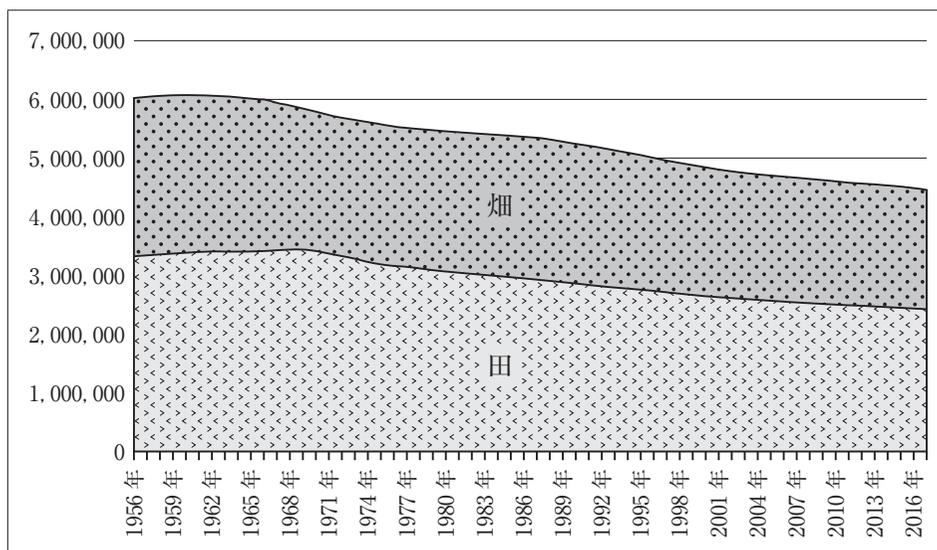
【テーマ：「食」をめぐる社会問題とその解決】

<探究する具体的な問い>

- ① 日本の食料自給率が低下している要因はなんだろうか。
- ② 世界的な食料消費の偏りはどのようにになっているか。
- ③ これらの課題(①・②)を解決するために、どのような考え方や社会の仕組みが必要か。

現代社会

ア 日本の田畑別耕地面積の推移(単位：ha)



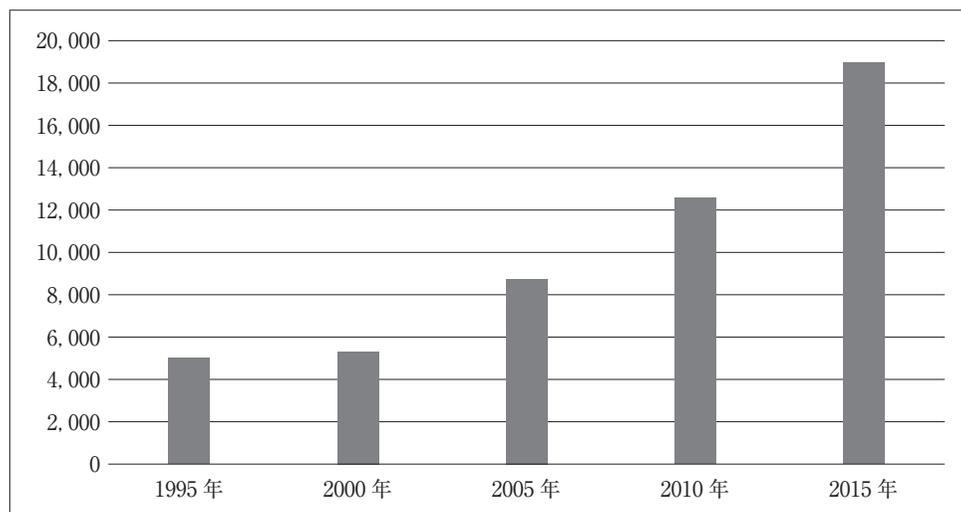
出典：農林水産省「作物統計調査」により作成。

イ 日本の農業就業人口、基幹的農業従事者数の推移(単位：千人，%，歳)

		1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
農業就業人口		4,140	3,891	3,353	2,606	2,097
	65歳以上 (割合)	1,800 (43.5)	2,058 (52.9)	1,951 (58.2)	1,605 (61.6)	1,331 (63.5)
	75歳以上 (割合)	477 (11.5)	659 (16.9)	823 (24.6)	809 (31.0)	663 (31.6)
	平均年齢	59.1	61.1	63.2	65.8	66.4
基幹的農業従事者		2,560	2,400	2,241	2,051	1,754
	65歳以上 (割合)	1,018 (39.7)	1,228 (51.2)	1,287 (57.4)	1,253 (61.1)	1,132 (64.6)
	75歳以上 (割合)	195 (7.6)	306 (12.7)	462 (20.6)	589 (28.7)	544 (31.0)
	平均年齢	59.6	62.2	64.2	66.1	67.0

出典：農林水産省「農林業センサス」により作成。

ウ 日本の農業経営の法人経営体数の推移(単位：法人)



出典：農林水産省「農林業センサス」により作成。

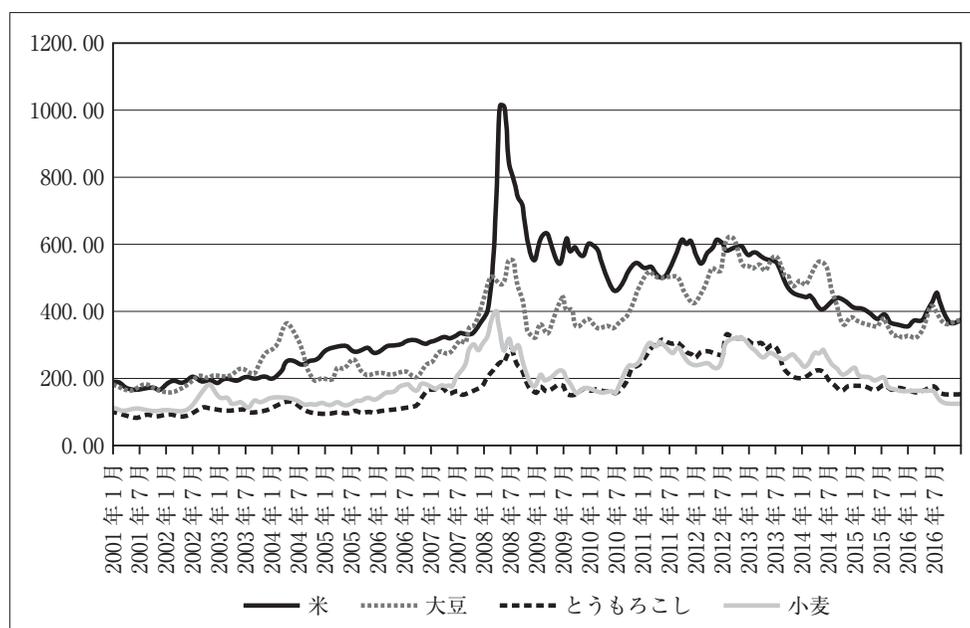
現代社会

カ 世界の購買力平価による一人当たり国民所得(単位：ドル)

	国名	2005年	2016年
高所得国	アメリカ	44,740	58,700
	ドイツ	32,250	49,690
	日本	32,350	43,630
	韓国	24,010	36,570
低所得国	アフガニスタン	1,010	1,970
	ジンバブエ	1,410	1,810
	中央アフリカ	720	700

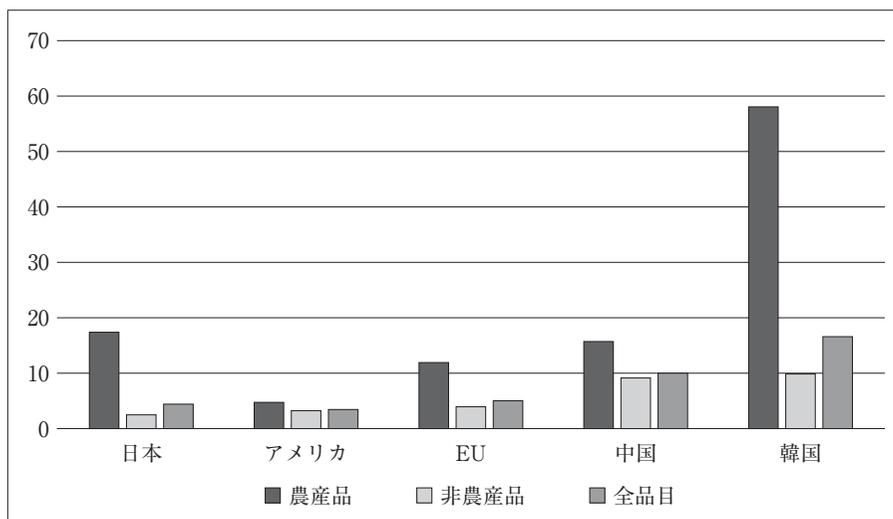
出典：世界銀行の資料により作成。

キ 世界の食料価格の推移(単位：米ドル/トン)



出典：国際通貨基金の資料により作成。

ク 世界の主な国等の関税率(2016年)(単位：%)



出典：世界貿易機関の資料により作成。

現代社会

問 2 生徒Aのグループでは、課題を探究する学習のまとめを行うにあたって、次のⅠ～Ⅲの質問や意見が出た。Ⅰ～Ⅲの内容を、次ページの表を使って分類すると、表中のア～カのどの項目に属するか。その組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 33

Ⅰ

人は誰でも、活動的で健康的な生活を営むためには、安全かつ栄養のある食料を得ることが必要だ。そのため、食料が十分に生産できる自然環境を子孫に残していく責任がある。

Ⅱ

日本では年間 600 万トンを上回る「食品ロス」が発生しているというが、私が見た資料では、家庭では約 300 万トン。これは、計算上、国民一人当たり年間約 25 キロの量を無駄に廃棄していることになる。私も弁当を食べ残すこともあるけど、お金の換算すると、日本全体でどれだけの額になっているの？

Ⅲ

大きな経済力をもつ先進国は、発展途上国の食料難を解決する政策をとるべきであり、食料資源を大切にし、必要以上の食料を発展途上国から輸入するようなことはしてはならない。

表

	個人と社会の関 係に関するもの	社会と社会の関 係に関するもの	現代世代と将来 世代の関係に関 するもの
個別・具体的な事実に ついて述べたもの	ア	イ	ウ
望ましい社会の在り方 や人間としての生き方 について述べたもの	エ	オ	カ

- | | I | II | III |
|---|---|----|-----|
| ① | ア | カ | エ |
| ② | ア | イ | ウ |
| ③ | ウ | ア | オ |
| ④ | ウ | カ | エ |
| ⑤ | カ | イ | ウ |
| ⑥ | カ | ア | オ |

倫 理

(解答番号 ~)

第1問 人間の存在や価値に関わる次の問い(A~C)に答えよ。(配点 34)

A 孫と祖父母の会話文Ⅰ～Ⅲを読み、次ページ以降の問い(問1～3)に答えよ。
(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

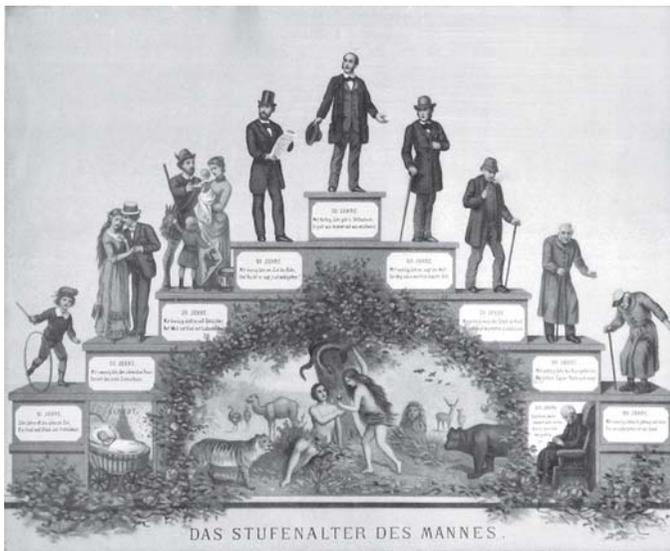
会話文Ⅰ

孫：ネットで、面白い絵(資料X・Y)を見つけたんだけど、知っている？

祖父：ああ、仕事でヨーロッパに行ったとき、同じような印刷物を博物館で見たことがあるよ。19世紀頃に描かれた人生の段階図で、男性版と女性版があるんだよね。

祖母：各段に、10歳、20歳、30歳などと10年ごとの姿が描かれていて、いずれも頂点は50歳のようなね。

資料X



「男性の人生の段階図」

資料Y



「女性の人生の段階図」

問 1 会話文 I および資料 X・Y から読み取れることとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 階段状に人生の昇降が描かれ、男性版も女性版も、各段階で現代においても誰もが経験する普遍的な出来事が描かれていることがわかる。
- ② 階段状に人生の昇降が描かれ、男性版と比較して女性版には子孫を育てる役割が多く描かれていることがわかる。
- ③ 50歳以降においては、男性版も女性版も、家族の人数が増えていく様子が描かれ、キリスト教の世界観が描かれていることがわかる。
- ④ 50歳以降においては、女性版と比較して男性版は、死に至るまで下降するものとして描かれ、介護される様子が多く描かれていることがわかる。

倫理

会話文Ⅱ

孫：今日、「倫理」の授業でマズローの欲求の階層について学んで、下から生理的欲求、安全の欲求、所属と愛情の欲求、自尊の欲求、自己実現の欲求がピラミッド状に描かれている図を見たよ。

祖母：でも、マズローの『人間性の心理学』には、そういう図は描かれていないよね。マズローは、欲求があらわれる順序がいつも固定されているわけではなくて、ある欲求が、それより低次の欲求が満たされていないのに、あらわれることがあるとも言っているのよ。

祖父：例えば、「武士は食わねど、^{たかようじ}高楊枝」とかもそうかな。お腹がすいているのに、^{みえ}見栄をはるということで。

祖母：もう少し詳しく言うとね、低次の欲求が強制的に抑圧された場合や、低次の欲求を自発的に放棄した場合でも、高次の欲求があらわれることがあると書いているのよ。

祖父：心理学の法則は、例外も多いから、気をつけないといけないね。

問 2 下線部の具体的な事例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

2

- ① 他者と関わり親密な関係を築きたいという欲求が満たされると、他者から認められたいという欲求が生じるようになる。
- ② 芸術家や発明家が、寝食の時間を惜しんで創作活動や開発に没頭し、創造力を発揮しようとする。
- ③ 高校生の中には、勉強の成績よりも部活動での活躍で賞賛されることを望む人がある。
- ④ 周りの人たちから認められたいという気持ちが満たされると、そのことが自己実現への欲求の基礎となる。

(下書き用紙)

倫理の試験問題は次に続く。

倫理

会話文Ⅲ

孫：人生の段階図やマズローの欲求の階層と比べてみて、おじいちゃんとおばあちゃんの人生はどう？

祖父：いろいろなことがあったねえ。でも、そのおかげで、若かった頃よりもいろいろなものの見方ができるようになったかな。

祖母：生涯にわたる成長というと、発達心理学者のコールバーグが提唱した道徳的判断の発達段階も面白いわよ。コールバーグはピアジェからも影響を受けていて、より広く他者の視点に立って公平な判断を下せるようになる過程を、発達段階としてあらわしたのよ。表にしてみると、次のようになるかしら。

第1段階	他者の利害関心を考慮しないで、罰を受けたり物理的な被害を引き起こしたりしないことを正しいと考える。
第2段階	自他間で利害関心が異なることを認識した上で、それぞれが自分自身の利害関心を満たすように行為することや、自他間で対等な交換を行うことを正しいと考える。
第3段階	共有される合意や期待が個々人の利害関心に優先することを認識して、友人や親、きょうだいといった自分自身の役割に対して、身近な人たちが一般的に期待する行動をとることを正しいと考える。
第4段階	第3段階における対人間の合意と、社会全体を見通す観点とを分けて捉え、法など現に広く認められている義務をはたすことや、社会や制度に貢献することを正しいと考える。
第5段階	多数派の意見にかかわらず、社会契約の観点から生じる責務に従うことや、生命や自由といった、いかなる社会でも支持されるべき非相対的な価値や権利を守ることを正しいと考える。
第6段階	自らが選択したものとしての普遍的な公正の原理や、人格としての人間の尊厳を尊重することを正しいと考える。

孫：例えば、子育てや介護への生活支援として、行政による公助に加えて地域住民同士の相互扶助、ボランティアも求められている状況に当てはめると、①支援に協力しなくても怒られないなら自分は関係ないという考え方は第1段階になるね。

祖父：②ボランティアをして相手には喜んでもらえても自分は楽しくないから支援に協力しないと考えるなら、これは第2段階だね。

孫：③親が積極的に関わっている支援活動に自分も協力するのは、欲しいものを買ってもらえるからだというのは、第3段階の考え方だよ。

祖母：④公助と相互扶助とで生活支援が成り立っている現状を理解して、地域社会を守るために支援に携わるべきだと第4段階では考えられるわね。

祖父：地域住民同士の生活支援が定着していく中で、一部の人たちにその負担が集中したときなどには、基本的な自由が皆に保障されるように制度の在り方を一から考え直す視点も必要になるよ。そうやって第5段階から先も見ていくと、人生やるべきことはまだたくさんあると強く感じるよ。

祖母：まさにプロダクティブ・エイジングね。ちなみに、この発達段階は年齢に基づくものではないから、おじいちゃんに限らず、ほとんどの人は発達の途上ということになるのよ。

問3 下線部①～④は、会話文Ⅲ中の表に示されている各段階に典型的な考え方を例示しようとしたものである。例示として適当でないものを、上の①～④のうちから一つ選べ。

3

倫理

B 「徳」について述べた次の文章を読み、下の問い(問4～6)に答えよ。

アリストテレスは、[Ⓐ]徳の一つである思慮を技術と対比させて次のように言っている。

技術とは、【 X 】理論を備えた、制作に関わる魂の状態である。

(中略)

思慮とは、人間にとっての善悪に関わる行為を行うところの、道理を備えた魂の【 X 】状態である。

(アリストテレス『ニコマコス倫理学』より)

ここに明らかなように、技術は制作に、思慮は行為に関わるが、アリストテレスは、これら制作と行為を一括して観想と区別する。

次に、同じ「【 X 】」という語句が、技術については「理論」を、思慮については「(魂の)状態」を、それぞれ修飾している。[Ⓑ]このことは技術と思慮との違いを明らかにしていると考えられる。実際、アリストテレスは、思慮ある人は何が健康によいのかを考えるとよりも、よく生きることについて考える点で優れた人であると述べている。

問4 下線部[Ⓐ]について考察した哲学者たちの思想の記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

4

- ① ストア派は、宇宙を支配する理法を理解する賢者のみが徳を獲得できると考え、「自然に従って生きよ」と説いた。
- ② ソクラテスは、人が徳を獲得すれば財産や名誉も手に入れることができると考え、魂の世話の重要性を説いた。
- ③ アウグスティヌスは、キリスト教徒に必要なのは四元徳ではなく三元徳のみであると考え、神の愛の貴さを説いた。
- ④ プラトンは、人が幸福であるためには徳が必須であると魂の三部分説に基づいて考え、「隠れて生きよ」と説いた。

問 5 【 X 】に入る語句について、生徒 Y と生徒 Z が考えて話している。次の会話文を読んで、**あ** ～ **え** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **5**

生徒 Y：私は **あ** だと思う。そうすれば「**あ** 理論」が、技術を支える学問のことを指すと思えるから。

生徒 Z：「魂の **あ** 状態」というのは何を意味しているのだろう？ **い** を入れたらどうかな？

生徒 Y：うーん、そうすると「**い** 理論」というのがどうもねえ。かといって「美しい」も適切ではないし。あっ、「**う**」かも！

生徒 Z：なるほど。「**う** 理論」は技術を支える学問を意味し、「魂の **う** 状態」というのもありそうだね。……でも「魂の **う** 状態」とは **え** のことになるのかな？ **え** は完全な徳だというのがアリストテレスの見解だったけど、思慮は **え** とは言えないよね。

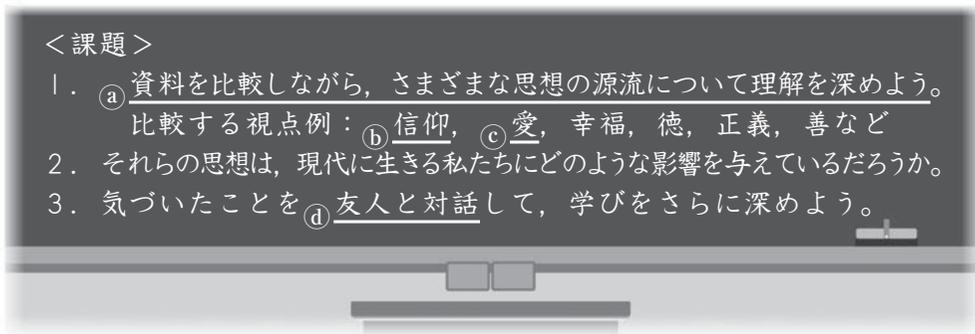
	あ	い	う	え
①	正しい	真である	善い	全体的正義
②	正しい	真である	善い	部分的正義
③	真である	善い	正しい	全体的正義
④	真である	善い	正しい	部分的正義
⑤	善い	正しい	真である	全体的正義
⑥	善い	正しい	真である	部分的正義

問 6 下線部⑥をよく理解している発言として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **6**

- ① 彼は着実に仕事をこなす職人だから、地域の複雑な課題をきっと解決してくれるよ。
- ② 彼女は腕のいいシェフなので、見習いに調理法を身につけさせることができるだろう。
- ③ 私はアーティストとして若くして有名になったから、今後も活躍できにきまっている。
- ④ あの卓越したドラママーが人生の悲劇を乗り越えられたのは、ドラマの技だけによるはずがない。

倫理

- C 次の板書は、学習のまとめとして設定された課題を示したものである。板書を読み、下の問い(問7～10)に答えよ。(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)



- 問7 下線部①の課題にあなたが取り組むとする。次のあなたの発言は、課題について調べたことや分かったことをまとめた発表の一部である。これを読み、下の(1)～(4)に答えよ。

あなたの発言

私は、「倫理」の授業で **ア** に興味をもち、調べてみたところ、それに関して書かれている資料として「 **イ** 」という記述を見つけました。さらに、 **ア** を説いている教えを調べてみると、 **ウ** も分かりました。これらのことから、 **エ** と考えました。

- (1) あなたの発言の **ア** に入れる語句を、次の①～④のうちから任意に一つ選べ。 **7**
なお、(1)で①～④のいずれを選んでも、次ページ以降の(2)～(4)の問いについては、それぞれに対応する適切な選択肢がある。

- ① 天国
- ② 空
- ③ 非攻
- ④ 梵我一如

- (2) (1)で選んだ について、あなたの発言の に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① いや、まったくのところ、おまえたちは審判を嘘だといっている。しかし、おまえたちの上には監視役たちがいる。気高い書記がいる。彼らは、おまえたちの所業をよく知っている。敬虔な者は、至福の中に住むが、放蕩者は、業火の中に住み、審判の日、その中で焼け滅びる。そこから抜け出すこともかなわぬ。
- ② 一人の人間を殺害すると、それを不正義として、きっと一つの死刑の罪があてられる。(中略)百人を殺害すると百の不正義をかさねたことになって、きっと百の死刑の罪が適用されるわけである。(中略)ところが、他国を攻撃するという大きな不正義を働くものについては、それを非難することを知らず、かえって追従してそれを誉めたたえて正義であるといっている。
- ③ 芽や諸行などの諸存在に自性がもしあるとすれば、すでにそれはそのものとして現に存在しているのである。なんの必要があってそれに対する因や縁が考えられるのであるか。つまり、諸行や芽が現に存在するものとしてなりたっているならば、それを再び成立させるために、無明や種子などがその因や縁として設定される必要はないはずである。
- ④ この世の万物は最高原理を本質としている。それは真にあるもの、それはアートマンである。この世のすべてはこのアートマンである。この万有はブラフマンにほかならない。この世の万物はアートマンにほかならない。この世において何物も、多様には存在しない。そして、もしこのようではないとすれば、一者を認識することによってすべての認識が達成されはしないのである。

倫 理

- (3) (1)で選んだ について、あなたの発言の に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この教えは、封建制度が崩壊し始め、諸侯が国の秩序安定をはかり富国強兵に努めた時代の中国で説かれたもので、古い習慣や自説を固く守り続けることを意味する故事成語がこの教えから生まれたこと
- ② この教えは、現世での生き方が来世の在り方を決定すると説き、多神教の宗教としてインドにおいて発展したもので、その後、民間信仰等と融合して、現在のインドに根づいている宗教に変容したこと
- ③ この教えは、争いが絶えず、貧富の差が大きかったアラブ社会において、唯一神の前での信者の平等、同胞愛、社会的な正義を説き、生活すべてにおいて聖典に従うよう信者に求めたこと
- ④ この教えは、戒律の解釈の違いから諸部派に分かれ、その部派の在り方に対する批判から改革運動が起こった際、自利行と同様に利他行も重視する立場を生み出したこと

- (4) (1)で選んだ について、あなたの発言の に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 人間は平等に神の裁きを受けて死後の運命が決定されると、この教えでは捉えていることがわかりました。^{こんとん}混沌とした社会だからこそ、神の言葉のままに生きようとしたのだろう
- ② すべての物は自らを成り立たせる本質などなく、他から成り立たせられるものであるに過ぎないのではないかと思いました。また執着から離れることも必要だと思いますが、そうすることは非常に難しい
- ③ 宇宙の根源の原理と自己の永遠不滅の実体とが一体となった境地に達することで、苦から逃れ安らぎを得られるとしたのだと思いました。そのために厳しい修行や禁欲の生活を必要としたのだろう
- ④ なぜ世界から戦争がなくならないのか疑問をもちました。戦争がなくなり平和な世界が来るように、すべての人々を愛する無差別で平等な愛が求められているのではないか

問 8 下線部⑥に関連して、次のノートは、生徒が「倫理」の教科書を参考にしながら、ユダヤ教、キリスト教、イスラームを特徴づける事項について整理したものの一部である。ノートの三つの宗教を共通に特徴づける事項の に入る語句として適当なものを、下の①～⑧からすべて選べ。

<p>ユダヤ教を特徴づける事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 選民思想 ・ 律法(トーラー) ・ 嘆きの壁 	<p>キリスト教を特徴づける事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界宗教 ・ 神の子 ・ 『新約聖書』 	<p>イスラームを特徴づける事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界宗教 ・ 六信五行 ・ 『クルアーン(コーラン)』
<p>三つの宗教を共通に特徴づける事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全知全能の神 ・ <input type="text" value="X"/> 		

- | | | | |
|----------|--------|--------|-------|
| ① 祈り | ② 四書五経 | ③ 預言者 | ④ 多神教 |
| ⑤ 神からの啓示 | ⑥ 出家 | ⑦ 徳治主義 | ⑧ 一神教 |

倫 理

問 9 下線部㉔に関連して、生徒が、愛に関する言葉について調べ、それに関わる資料を提示した。次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 愛に関する言葉の説明を、次の①～④のうちから任意に一つ選べ。 12
なお、(1)で①～④のいずれを選んでも、次ページの(2)の問いについては、それぞれに対応する適当な選択肢がある。

- ① この言葉はもともと愛の神を意味していた。完全なもの・価値あるものを求める愛で真の知恵を愛し求める原動力となるものである。
- ② この言葉は無差別・無条件の神の愛を意味する。すべての人間、善人にも罪人に対しても、分け隔てなく、注がれるものである。
- ③ この言葉はあらゆる命への普遍的な愛のことである。苦悩する衆生に差別なく向けられるものである。
- ④ この言葉は本来、親と子の間にわき起こる自然な愛情を意味する。社会的な関係の中で広げられていくものである。

- (2) (1)で選んだ愛に関する言葉の説明と関連の深い資料として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① いかなる生物生類であっても、^{おび}怯えているものでも強剛なものでも、^{ことごと}悉く、長いものでも、大きなものでも、中くらいのものでも、短いものでも、微細なものでも、粗大なものでも、目に見えるものでも、見えないものでも、遠くに住むものでも、近くに住むものでも、すでに生まれたものでも、これから生まれようと欲するものでも、一切の生きとし生けるものは、幸せであれ。
- ② 人間の生まれつきが、孝行で柔順だというのに上役にさからいたがるものは、まず珍しいね。その上役にさからいたがらないものが内乱をおこしたという例は、まだ聞いたことがない。りっぱな人間は根本をたいせつにする。根本がかたまると道は自然にできる。
- ③ だれであれ、自分の半身を探し求めるような人たちは恋しているのだという説が語られていますね。しかし、私の説が主張するところでは、恋が求めるのは半分でも全体でもないのです。(中略)人々が恋するものは、善きもの以外には何もありません。(中略)恋とは、善きものが永遠に自分のものになることを求めているのです。
- ④ ある人が羊を百匹持っていて、その一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を山に残しておいて、迷い出た一匹を捜しに行かないだろうか。(中略)もし、それを見つけたら、迷わずにいた九十九匹より、その一匹のことを喜ぶだろう。

倫理

問10 下線部④に関連して、生徒Yと生徒Zが『莊子』の寓話をもとに話をしている。

次の『莊子』の寓話と、生徒Y・生徒Zの会話文を読み、 i ~ iv に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次ページの①~⑧のうちから一つ選べ。 14

南海の帝の名は儵しゆくといい、北海の帝の名は忽こつといい、また、中央の帝の名は渾沌こんとんといった。儵と忽とは、ときどき渾沌の治める地では出会っていたが、渾沌は彼らを大変手厚くもてなした。そこで、儵と忽とは渾沌の徳に報いることを相談して、「人間にはだれにも目・耳・口・鼻の七つの孔*があつて、見たり聞いたり食べたり呼吸したりして楽しんでいる。ところが、このものだけは持っていない。ひとつ孔を掘ってやろう」ということになった。一日に一つの孔を掘って、七日目に第七の孔を掘ったとたんに、渾沌は死んでしまった。

(莊子『莊子』より)

*孔：穴の意味

生徒Y：なんかとても不思議な話だね。

生徒Z：「古典」の授業で勉強したけれど、「倫理」の授業で莊子の思想を勉強してみても、改めてどうして渾沌は死んでしまったのか考えてみたんだ。

生徒Y：どうして渾沌は死んでしまったのかな。

生徒Z：まず、南海の帝、儵は「すばやい」、北海の帝、忽は「たちまち」という意味で、時間の流れを表しているんだ。これらは i のたとえなんだ。中央の帝、渾沌は「カオス」だから ii のたとえだよ。

生徒Y：儵と忽は渾沌の徳に報いようとしたんだよね。でもそれが裏目に出たんでしょ。

生徒Z：そうなんだ。儵と忽の行為は、確かに渾沌の徳に報いようとした仁の実践とみることができるでしょ。でもそれが原因で渾沌は死んでしまったんだよ。

生徒Y：私にも分かって来たよ。この寓話は **iii** ということと関係があるみたいだね。では、渾沌を死なせないようにするにはどうしたらよかったかな。

生徒Z：それは **iv** を加えないことじゃないかな。

生徒Y：なるほど、そういうことね。話している間に理解が深まった気がするよ。ありがとう。

	i	ii	iii	iv
①	人間の有限性	未分化な自然	道家の儒家批判	無用な人為
②	人間の有限性	未分化な自然	儒家の道家批判	無用な人為
③	人間の有限性	秩序づけられた自然	道家の儒家批判	有用な人為
④	人間の有限性	秩序づけられた自然	儒家の道家批判	有用な人為
⑤	自然の無限性	未分化な自然	道家の儒家批判	無用な人為
⑥	自然の無限性	未分化な自然	儒家の道家批判	無用な人為
⑦	自然の無限性	秩序づけられた自然	道家の儒家批判	有用な人為
⑧	自然の無限性	秩序づけられた自然	儒家の道家批判	有用な人為

倫理

第2問 日本人にみられる人間観、世界観、宗教観などの特質に関する次の問い(A・B)に答えよ。(配点 24)

A 次の留学生と先生の会話文を読み、69ページ以降の問い(問1～4)に答えよ。
(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

留学生：この週末、「日本の宗教美術」という展覧会を見に行ってきました。とても面白かったです。

先生：それはよかったですね。何か印象に残った作品はありましたか。

留学生：はい。展覧会のチラシのこの図(図1)なのですが、これは那智の滝を描いているのです。滝は自然物でしょう。どうして宗教美術の展覧会に滝の絵が展示されているのでしょうか。とても不思議に思いました。

先生：それは、 だと思いますよ。

留学生：ああ、そういうことですか。それからこちらの図(図2)ですけど、ずいぶんいろいろな仏や菩薩の姿が描かれていますね。私の出身地である では、 が信仰されていて、仏像というと釈迦牟尼仏がほとんどですから、とても驚きました。

先生：この図にはいろいろな仏や菩薩が描かれていますが、このような図を といって、仏の悟りの完全な世界を表していると言われてます。一番外側には、人喰い鬼まで描かれていることもあるのですよ。

留学生：えっ。仏の完全な世界に何で鬼が必要なのですか。

先生：それは、あらゆるものを排除せずに、仏の真理の一つの現れとして意味づけようとする考え方を表しているのだと言われてます。

留学生：同じ仏教と言っても、いろいろですね。現代の日本人の宗教意識ももっと知りたいです。

先生：それなら、面白い統計資料(資料X・Y)がありますよ。

留学生：とても興味深い資料ですね。 では、9割以上が の信者ですからずいぶんと違うなあと思いますが、こちらの資料によると ということですよ。

先生：その通りです。若い人でもお正月に初詣に行ったり、お盆にお墓参りに行ったりするのは、そのいい例でしょうね。

图 1

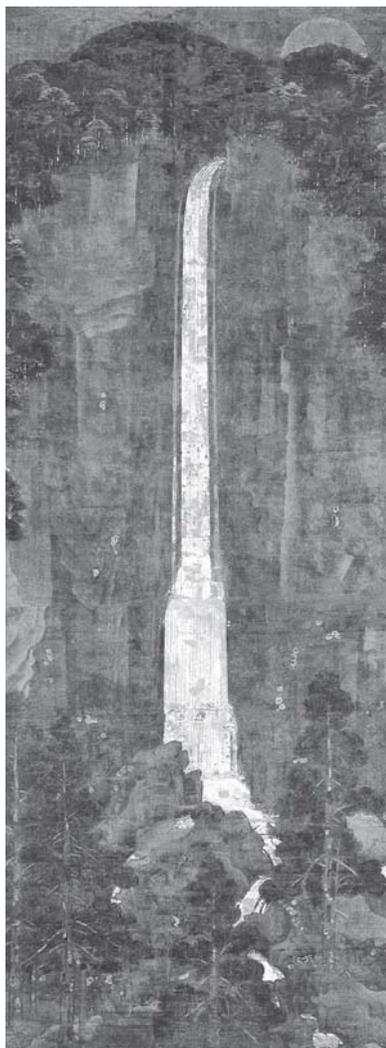
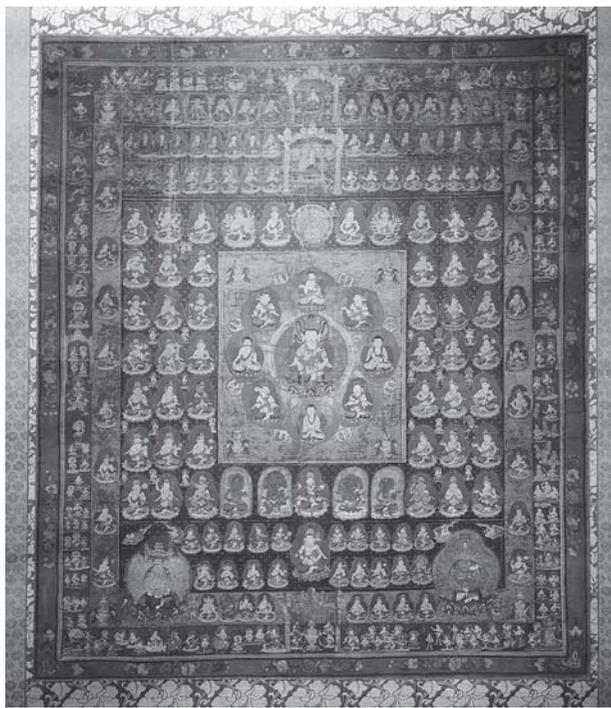
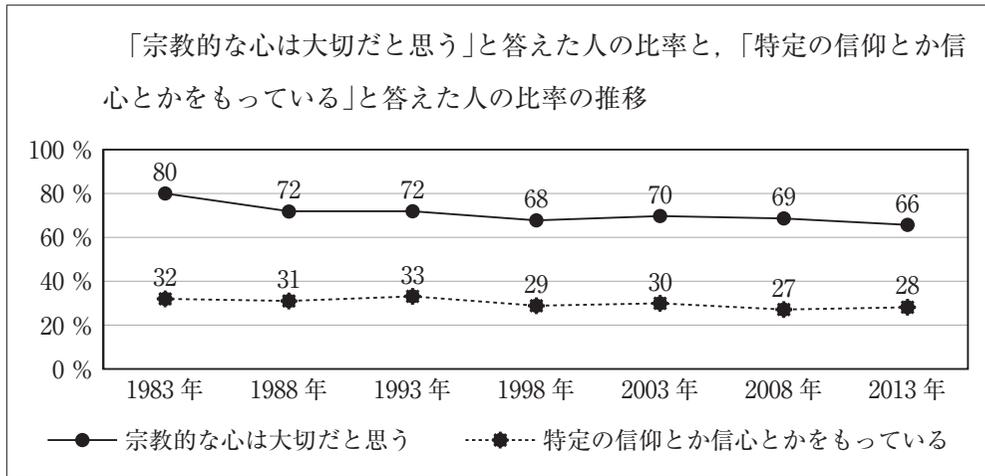


图 2

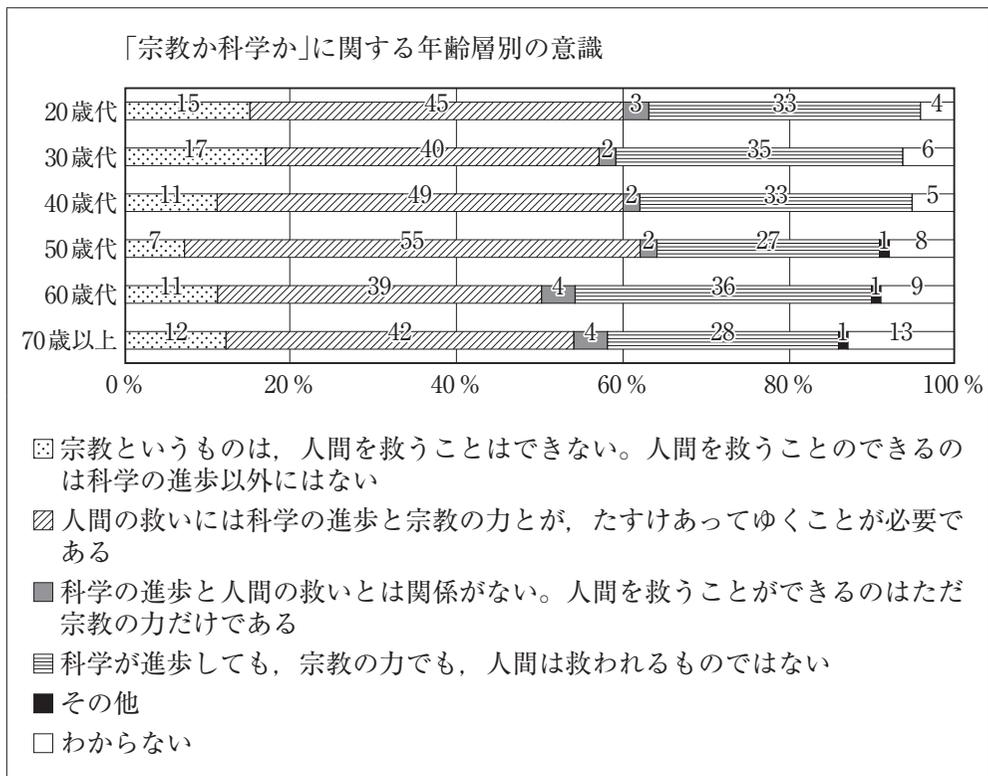


倫理

資料X



資料Y



注：資料Yの調査は2013年に実施。

出典：資料X・Yともに統計数理研究所「日本人の国民性調査」(2013年)より作成。

問 1 に入る説明として適当なものを、次の①～④のうちから二つ選べ。
ただし、解答の順序は問わない。 ・

- ① この滝そのものが御神体だから
- ② この滝が「祀^{まつ}る神」であると同時に「祀^{まつ}られる神」であるから
- ③ 清らかな滝の水が、古来、被造物としての神聖さの象徴だったから
- ④ 日本では古来、自然物が神格化されてきたから

問 2 ・ に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- | | <input type="text" value="b"/> | <input type="text" value="c"/> |
|---|--------------------------------|--------------------------------|
| ① | モンゴル | 大乘仏教 |
| ② | チベット | 大乘仏教 |
| ③ | タイ | 大乘仏教 |
| ④ | モンゴル | 上座部仏教 |
| ⑤ | チベット | 上座部仏教 |
| ⑥ | タイ | 上座部仏教 |

問 3 に入る語句について、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この図は、臨終来迎の儀式を執り行うために用いられた。
- ② この図に描かれた像は皆、中央にいる大日如来の分身である。
- ③ この図の作成方法は、『山家学生式』の中で詳しく述べられている。
- ④ この図は、末法思想が広がるにつれ盛んに描かれるようになった。

倫 理

問 4 会話文の趣旨を踏まえ、に入る説明として最も適当なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。

- ① 人間の救いには宗教の力が必要であると答えた人の割合は、20歳代が最も多い
- ② 人間の救いには科学の力が必要であると答えた人の割合は、20歳代よりも70歳以上の方が少ない
- ③ 特定の信仰とか信心とかをもっている人は3割程度だが、宗教的な心を大切にする人はそれより多い
- ④ 特定の信仰をもっている人の中には、宗教的な心を大切にしない人もいる

B 日本における外来思想や文化の受容とその展開に関して、次の問い(問5～7)に答えよ。(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

問5 次の写真は、中国などから日本に伝わり、日本で独自に展開した仏教の坐禅の様子を表している。坐禅の背景にある考え方をa・bから、その考え方を表す資料をア・イからそれぞれ選ぶとき、組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20



考え方

- a 仏の力によってのみ浄土で救済される。
- b この世でみずから修行することで悟ることができる。

資料

- ア 善人なをもて往生をとぐ、いはんや悪人をや。しかるを世のひとつねにいはく、悪人なを往生す、いかにはんや善人をや。
- イ 仏道をならふといふは、自己をならふなり。自己をならふといふは自己を忘るるなり。自己を忘るるといふは、万法に証せらるるなり。

- ① a－ア ② a－イ ③ b－ア ④ b－イ

倫理

問 6 次の文章は、中国などから伝わり、江戸時代の日本で独自に展開した思想に関連するものである。この文章の著者が受容した中国などから伝わった学問をあ・いから、この文章の著者が主張したことをX・Yからそれぞれ選ぶとき、組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 21

礼と云^{いふ}ものは、先代帝王の定めおかれた事^{ことなり}也。「承天之道」とは、天は尊く地は卑し。天はたかく地は低し。上下差別あるごとく、人にも又君はたふとく、臣はいやしきぞ。その上下の次第^{わけ}を分て、礼儀・法度と云ことは定めて、人の心を治められたぞ。

学問

あ 朱子学 い 陽明学

主張

X 形式的な礼儀や身分秩序を重視する考え方を批判し、心の内面と実践を重視する考え方を主張した。

Y 封建的身分秩序を思想的に根拠づけ、常に心の中に敬をもつ心の在り方を主張した。

① あ—X

② あ—Y

③ い—X

④ い—Y

問 7 次の文章は、和辻哲郎がヨーロッパ留学を終え、日本の伝統に注目しつつ、西洋思想と向き合う中で、人間をどのような存在として捉えていたのかを示すものである。この文章から読み取れる和辻の人間観と共通する観点を含む見方として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22

倫理学を「人間」の学として規定しようとする試みの第一の意義は、倫理を単に個人意識の問題とする近世の誤謬^{こびゆう}から脱却することである。この誤謬は近世の個人主義的人間観に基づいている。(中略)個人主義は、人間存在の一つの契機に過ぎない個人を取って人間全体に代わらせようとした。この抽象性があらゆる誤謬のもととなるのである。

(和辻哲郎『倫理学』より)

- ① 個的な人間存在はロゴスによる実践を行う者であり、人と動物や植物とを分けるのは、まさにロゴスに基づく卓越性としての道德であるという見方。
- ② 人は生産によって特徴づけられ、生産は初めから社会的であるのだから、孤立的存在としての人がある発展段階において社会を作るのではなく、人が人になったときすでに社会的であるという見方。
- ③ 実践哲学の中心には善意志があるとし、自分の行為の原則が常に普遍性を持つように行為せよとする定言命法に従って自己の意志の自律をはかるという見方。
- ④ 人は自然状態においては互いに連絡を持たないアトムであって、しかもそれぞれが欲望を持つために闘争は必然であるとし、闘争による害悪を避けるために外的な全体性として国家が形成されるという見方。

倫理

第3問 人間と社会の在り方に関する次の問い(A～C)に答えよ。(配点 24)

- A 次の文章は、「自己の在り方を考える」というレポート課題に取り組むための手がかりとして、先生が生徒たちに紹介したものである。この文章を読み、次ページ以降の問い(問1～3)に答えよ。(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

多くの人にとって、自己(自分)は重要な意味をもっている。自分の喜びや苦痛に無関心でいられる人はいないだろうし、実際、① そのつど判断し、行動しているのは自分にほかならないと思われている。だが、自己が何者であるのかは必ずしも自明ではない。それどころか、自己の在り方は環境によって変わる。例えば、② 技術は自己の在り方に様々な影響を及ぼしている。望遠鏡や自動車の発明は③ 私たちの身体を拡張するし、メディアの発達は私たちの内面に大きな影響を及ぼす。さらに、この考え方を押し進めれば、自己をどのようなものと捉えるのかということすら、そのつどの環境の中で変化していると考えられることもできる。環境の変化は自己の在り方について再考する機会となるのである。

- 問 1 下線部②に関連して、ピコ・デラ・ミランドラは次のように述べている。次の文章中の【 X 】に入る語句を考え、その語句を入れた際に正しい解説となる文として適当なものを、下の①～④のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。 23 ・ 24

他のものたちの本性は定められており、われわれが前もって定めた法則によって制限されている。しかし、お前(人間)はどんな制限にも服していないため、お前は、私がお前を委ねることにした【 X 】によって、自分のためにお前の本性を定めることになるのだ。

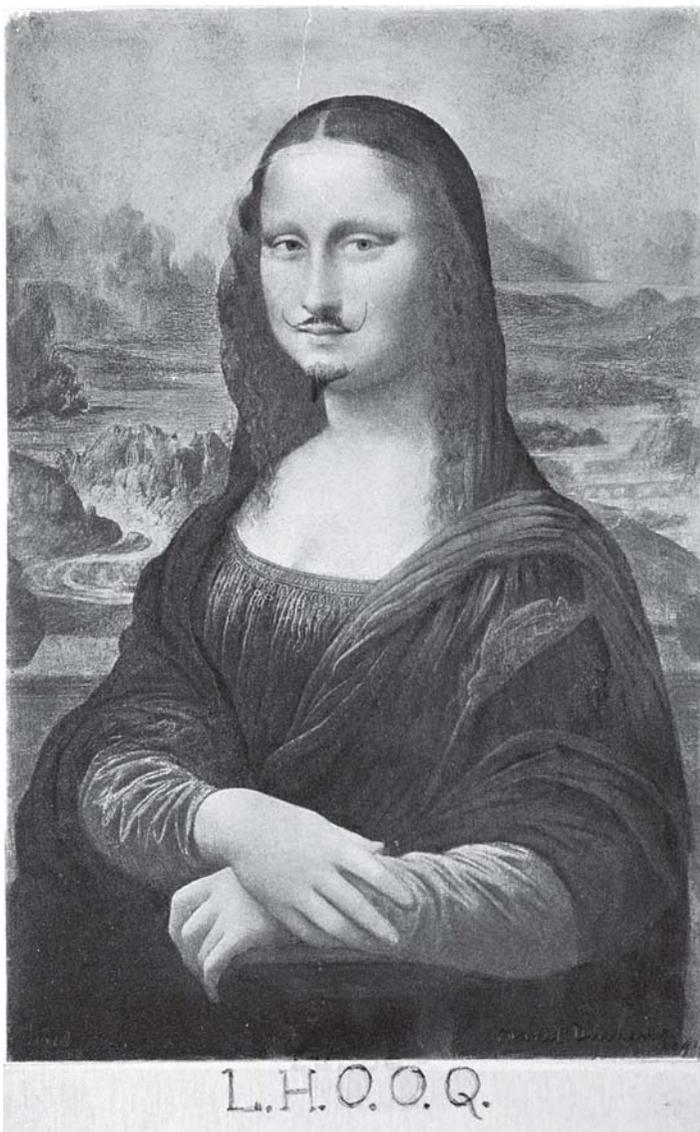
(ピコ・デラ・ミランドラ『人間の尊厳について』より)

- ① エラスムスは、人文主義の立場から人間の【 X 】を否定し、神に従うことを説いた。
- ② アウグスティヌスは、【 X 】によって悪に傾かざるをえない人間の姿を捉え、神の恩寵に頼ることを説いた。
- ③ スピノザは、人間の【 X 】を否定し、世界をつらぬく必然性を認識することを説いた。
- ④ マキャヴェリは、運命に抗しようとする【 X 】を尊重し、君主の倫理的徳に基づく統治を説いた。

倫理

問 2 下線部⑥に関連して、先生は、新しい技術の登場がものの見方や感じ方を変えてしまうことがあるとして、次のⅠ～Ⅲの絵画を例に用いて、78ページのア～ウの説明を加えた。それぞれの絵画と説明の組合せとして最も適切なものを、78ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 25

Ⅰ



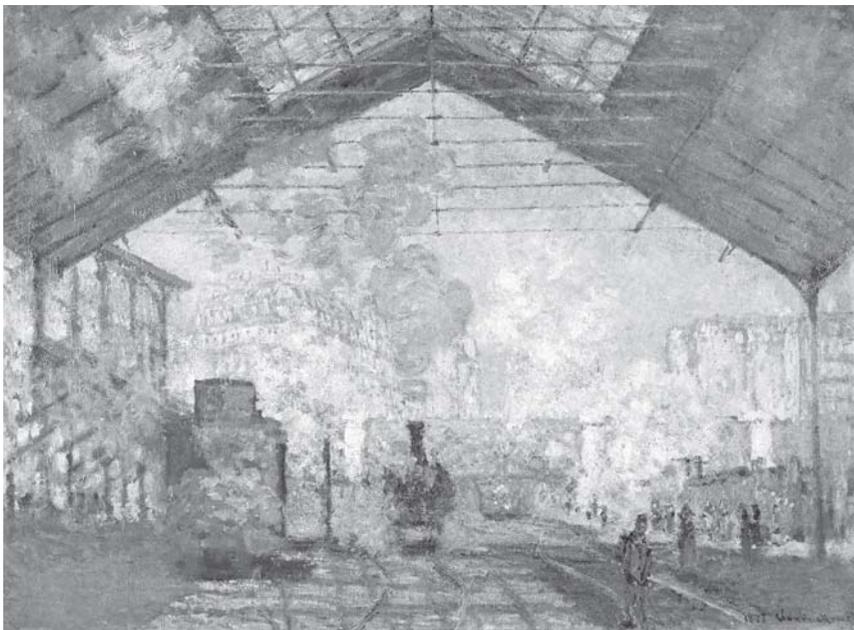
デュシャン「L. H. O. O. Q.」(1919)

II



ジェリコ「エプソムの競馬」(1821)

III



モネ「サン・ラザール駅」(1877)

倫 理

- ア 写真の露出時間が短縮され、一瞬が画像として定着されるようになると、以前の人々が自然と感じていたのとは違った見方がなされるようになった。
- イ 社会に新しい技術が導入されることによって、これまでになかった暮らしや風景が出現し、そこに美が感じられるようになった。
- ウ 工業による大量生産が可能になることによって、作品を生み出す芸術家の役割そのものが主題化されるようになった。

	I	II	III
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ア	ウ
④	イ	ウ	ア
⑤	ウ	ア	イ
⑥	ウ	イ	ア

問 3 下線部㉔に関連して、次の文章は、メルロ＝ポンティが、人間の身体は物質としての身体の範囲と異なることがあるとし、道具によって身体が延長される場合について述べているものである。文章中の下線部に相当する具体的な事例として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

杖が身近な道具となってしまうと、その人にとって触覚的対象の世界は遠くから始まるようになり、つまり、手の表皮まできてはじめて始まるのではなく、杖の尖端^{せんたん}までくればすでに始まることになるわけだ。(中略)杖はもはや盲人の知覚する対象ではなくて、盲人がそれでもって知覚する道具である。それは身体の付属物であり、身体的総合の延長なのである。

(メルロ＝ポンティ『知覚の現象学』より)

- ① 自動制御の工作機械によって、人間の手ではできない微細な加工ができる。
- ② 電子顕微鏡を通して、原子や分子の構造を見ることができる。
- ③ 砂利道を歩くと、靴をはいていても、小石を踏みしめている感じがする。
- ④ テレビ電話のおかげで、顔をつきあわせての議論をすることができる。

倫理

B 生徒Yは、哲学者の考え方を活用しながら、次のようなレポートを作成した。
このレポートを読み、下の問い(問4・5)に答えよ。

様々な哲学者たちが自己について論じてきたが、そこには意見の対立も見られる。例えば **a** は **i** と考えたが、それとは対照的に、 **b** は **ii** と考えた。 **a** の言うように「我思う故に我あり」が確實だと感じられるにしても、だからといって、首尾一貫した自己があるとまではいえないかもしれない。実際、私たちの思考や行動は、それをとりまく様々なものに影響され、翻弄される。自己とその環境とは分かちがたく絡み合っているのである。しかし、だからといって、それは自己が不確かだということを意味するわけではない。それどころか、 **あ**。このように、避けられない受動性こそが、かけがえのない自己の基盤となっていると考えることもできるのである。

問4 **a**・**b**には、それぞれ人名が入り、 **i**・**ii**には、それぞれ言葉が入る。次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) **a**に入るものとして最も適当なものを、下の人名①～④のうちから、**i**に入るものとして最も適当なものを、下の言葉①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。

aに入る人名→ **27**

iに入る言葉→ **28**

- (2) **b**に入るものとして最も適当なものを、下の人名①～④のうちから、**ii**に入るものとして最も適当なものを、下の言葉①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。

bに入る人名→ **29**

iiに入る言葉→ **30**

人名

- ① パスカル ② ヒューム ③ デカルト ④ ロック

言葉

- ① 心は白紙である ② 人間は考える^{あし}輩である
③ 自己は知覚の束である ④ 思考するものは実体である

問 5 に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 客観的な認識をするためには、状況から独立した主体が必要である。例えば、ハイデガーは、人間は、死に直面することで、自分が日常的な状況に埋没し、本来的な在り方を喪失していたことに気づかされるとした
- ② 客観的な認識をするためには、状況から独立した主観が必要である。例えば、カントは、客観の認識が可能になるためには、主観に感性や悟性の形式が先天的に備わっているのではなくてはならないとした
- ③ 自分のおかれた状況を引き受けることのできるものは自分以外にはいない。例えば、ヤスパースは、人間は、限界状況の中で自分の有限性に直面することで、実存という本来の在り方に立ち返ることができるとした
- ④ 自分のおかれた状況を引き受けることのできるものは自分以外にはいない。例えば、ミルは、人間は、自分に関わる事柄については、他人に危害を及ぼすのでない限り、自分の考えによって決定する権利をもつとした

倫理

- C 生徒Zは、労働による自己実現について次のようなレポートを作成した。このレポートを読み、次ページの問い(問6)に答えよ。

アーレントは人間の基本的な営みには「労働」「仕事」「活動」があるとした。まず、「労働」とは生物としての人間が生きていくために不可欠な営みのことである。次に、「仕事」とは世界の中に作品を作り上げることである。そして、「活動」とは、他の人々と語り合う公的領域に参加することである。アーレントは労働を自然の必然性に従属させられることと捉えた。この捉え方は産業革命期の労働者の状況にもよく当てはまるものであった。それについて、**ア**。確かに、人間にとって自分の本質的な在り方を妨げられることは苦痛である。これに対して、**イ**。これは多様な仕方で世界を加工し続ける人間の知性の在り方を表現したものである。新しい商品を開発し、生産することは、社会の在り方を変えていくことにつながる。すると、社会に寄与しようとする営みが人間の本質とも関連することが分かる。例えば、**ウ**。この考え方に基づけば、人間にとって働くことは、自分の本質を実現することであると解釈することもできる。アーレントが区別した三つの概念は実は互いに関連しあっているのではないだろうか。

問 6 ～ には、次の a ～ f のいずれかの記述がそれぞれ入る。
 ～ に入る記述の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧
 のうちから一つ選べ。

- a マルクスは資本主義社会では労働の疎外が生じるとした
- b ウェーバーは禁欲や勤勉などの職業倫理が資本主義を生み出したとした
- c ホイジンガは人間の本質を遊びとみなし、それが文化を創造するとした
- d ボーヴォワールは社会が女性に特定の在り方を強制していると考えた
- e ベルクソンは人間をホモ・ファーベルとみなした
- f ヘーゲルは自己の理想を現実のものとすることを本来の自由と考えた

	ア	イ	ウ
①	a	b	c
②	a	b	f
③	a	e	c
④	a	e	f
⑤	d	b	c
⑥	d	b	f
⑦	d	e	c
⑧	d	e	f

倫理

第4問 「倫理」の学習のまとめとして行われた課題探究に関わる次の問い(A・B)

に答えよ。(配点 18)

A 生徒Xは、課題探究の準備として次のメモを作成した。これを読み、次ページの問い(問1・2)に答えよ。

【哲学者ロックの言葉】

個々の人間は身体という財産を所有している。本人を除けば、何人もこれに対する権利をもたない。

(ロック『統治論(市民政府論)』より)

【ロックについて学習したこと】

- ・人間は、生まれながらにして自らの生命、自由、財産について^a 所有権をもつ。

【この言葉から読み取れること】

- ・自分の身体は「自分のもの」であり、それに介入する権利をもつのは自分だけである。

【疑問に思ったこと】

- ・^b 現代社会で生じている諸問題にこの考え方を当てはめてよいのだろうか？
- ・近年の医学や生命科学の進歩が、身体や生命をめぐる問題を複雑にしているのではないだろうか？

問 1 生徒 X はまず、下線部③を主張したロックの思想について復習した。次の a～d をロックによる『統治論(市民政府論)』における説明の順序に従って並べ替えたとき、3 番目にくるものとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 33

- a 人々は各自の所有権を安定させるために、契約を交わして政府をつくる。
- b 人が自らの労働によって自然物に手を加えたものは自分のものとなる。
- c 人は誰でも自分の身体を自分の意志に従って用いる権利をもつ。
- d 人は自らの所有権を侵害するような政府に対しては抵抗権をもつ。

① a ② b ③ c ④ d

問 2 生徒 X は続けて、下線部⑤の疑問について考えるために、日本における法整備などの現状を調べた。その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 身体は自分に固有なものであるから、本人の意思が確認できなければ、死後であっても移植のために臓器を摘出することは許されていない。
- ② 身体は自分に固有なものであるにもかかわらず、臓器の提供者といえども臓器の提供先について意思を表明しておくことはできない。
- ③ 身体がもたらす苦痛から逃れるために、医師による致死薬の投与など直接死に至らしめる処置を受ける権利は法制化されていない。
- ④ 身体の衰えた部分や損傷した部分の機能を回復させるために、幹細胞を用いた再生医療の技術を用いることは認められていない。

倫理

B 生徒Xは、課題探究の成果発表に向けて、次の原稿を作成した。これを読み、次ページ以降の問い(問3～5)に答えよ。

ロックによれば、人間は、生まれながらにして、自分の生命、自由、財産について所有権をもちます。人間の身体はその人に属するものであり、その在り方はその人以外には決められません。この身体の「所有」という考え方は、生命や身体に関わる倫理的課題を考えるうえで重要な「自己決定」の考え方につながっています。

ところが、そもそも、何がどのような意味で「自分のもの」と言えるのかを具体的に考えてみると、様々な疑問が生じてきます。自分の身体は自分の財産と同じような意味で自分のものと言えるのでしょうか。例えば、を前提にするならば、この問いにはイエスと答えられるでしょう。そのとき、身体は、財産と同様に、切り売りや交換が可能なものとみなされるのです。この考え方からは、臓器売買の自由化などの主張が導かれるでしょうが、そうした主張は安易に受け入れられるものではないように思われます。このような身体観を普遍的なものだと言い切ることはできないでしょう。

仮に「自分の身体は自分のもの」という主張を認めるとしても、そのとき同時に、「自分のものだから自分の意のままにしてよい」ことになるのでしょうか。この点を具体的な事例をもとに考えてみましょう。現代では、遺伝子操作などの先端技術を用いて、身体に特定の望ましい性質や能力を与えることが可能になりつつあります。未来の社会では、「自分のもの」である身体を、「自己決定」の考え方に基づいて、各自が望むように改造していくようになるのでしょうか。そうだとしたら、そこには様々な倫理的課題や問題点があるように思います。例えば、。

(以下略)

問 3 に入る考え方として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

- ① 身体を精密な機械にたとえ、精神と独立した物体とみなす身体観
- ② 身体をか弱い葦あしにたとえ、社会的に保護すべきものとみなす身体観
- ③ 身体を神の創造物とみなし、神と人間との関係において捉える身体観
- ④ 身体を魂の牢獄ろうこくとみなし、そこから解放されるべきものと捉える身体観

問 4 に入る倫理的課題や問題点として適当でないものを、次の①～④の
うちから一つ選べ。

- ① 遺伝子操作などの新しい技術が人体に与える影響は確定できないので、個人
の自己決定に委ねるにはリスクが大きすぎるのではないだろうか
- ② 先端技術を用いて優れた資質や能力を得ることは、努力の価値を失わせ、
社会における公正な競争を阻害するのではないだろうか
- ③ 人体の改造のための技術開発が制約なしに進められれば、その技術は軍事
などの分野にも転用され他者に危害を与えかねないのではないだろうか
- ④ 先端技術による人体の改造が普及した社会では、自身の能力を際限なく拡張
しようとするパターナリズムの傾向が強まるのではないだろうか

倫 理

問 5 原稿をもとに生徒Xが探究の成果を発表したところ、生徒Yから次のようなコメントがあった。コメント中の下線部について、そのように考えられる理由として適当なものを、下の①～⑤のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。

37

 ・

38

生徒Y：生徒Xは、生命や身体についての所有と自己決定の考え方に疑問をもっているんだね。私は環境倫理のテーマで課題探究をしたんだけど、その視点には賛成できる気がするな。生徒Xは発表の冒頭で所有や自己決定の考え方を紹介しているけれど、そのような考え方を、環境や自然との関係にそのまま当てはめたら問題があると思う。

- ① 生徒Xが紹介した所有や自己決定の考え方はその権利の主体を人間に限定しているが、環境倫理を考える際は自然や動物も生存権をもつという視点が重視されるから。
- ② 生徒Xが紹介した所有や自己決定の考え方では理性に基づいて合理的で普遍的な判断をすることが求められるが、環境問題を考える際は感情や共感に基づく多様な視点が重視されるから。
- ③ 生徒Xが紹介した所有や自己決定の考え方は個人と土地などの財産とを一体的に捉えているが、環境問題を考える際は個人を地球環境から独立した存在とみる視点が重視されるから。
- ④ 生徒Xが紹介した所有や自己決定の考え方は現在生きている人の視点に主として基づいているが、環境問題を考える際は未来世代への責任という視点が重視されるから。
- ⑤ 生徒Xが紹介した所有や自己決定の考え方は私有財産の権利を根拠づけているが、環境問題を考える際は私有財産を廃した平等な世界を理想とする視点が重視されるから。

(下書き用紙)

政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 民主政治の基本原理や現代の政治の動向に関する次の問い(A・B)に答えよ。(配点 27)

A 次の a～d は、「政治・経済」の授業で、「民主主義とは何か」について考えた際に、4人の生徒が自分なりにまとめた説明である。これを読んで、次ページ以降の問い(問1～3)に答えよ。

- a 国民は主権者なので、国政上の重要な事項について、慎重に議論をしたうえで投票を行うことによって、国民が国家の意思決定に直接参加するのが民主主義だ。
- b 国民は主権者であるが、すべての国民が実際に直接、政治に参加することは困難なことから、国民が選んだ代表者を通じて国家の意思決定を行うのが民主主義だ。
- c 国政の重要な事項は国民全員に関わるものなので、主権者である国民が決めるのであれ、国民の代表者が決めるのであれ、全員またはできるだけ全員に近い人の賛成を得て決めるのが民主主義だ。
- d 国政の重要な事項は国民全員に関わるものであるが、主権者である国民が決めるのであれ、国民の代表者が決めるのであれ、全員の意見が一致することはありえないのだから、過半数の賛成によって決めるのが民主主義だ。

- 問 1 次の文章は、ある思想家が書いた本の一節である。この文章から読みとれる考え方は、生徒の説明 a～d のうちのどれに近いか。最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

「主権は譲渡されえない。同じ理由から、主権は代表されえない。(中略)だから人民の代議士は人民の代表ではないし、人民の代表になることはできない。代議士は人民の代理人にすぎないのである。代議士が最終的な決定を下すことはできないのだ。人民がみずから出席して承認していない法律は、すべて無効であり、それはそもそも法律ではないのである。イギリスの人民はみずからを自由だと考えているが、それは大きな思い違いである。自由なのは、議会の議員を選挙するあいだだけであり、議員の選挙が終われば人民はもはや奴隷であり、無にひとしいものになる。人民が自由であるこの短い期間に、自由がどのように行使されているかをみれば、[イギリスの人民が]自由を失うのも当然と思われてくるのである。」

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d

政治・経済

問 2 生徒の説明 c・d に関連して、日本国憲法が定めている国会の議決の方法の中にも、過半数の賛成で足りる場合と過半数よりも多い特定の数の賛成を必要とする場合とがある。過半数の賛成で足りる場合として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

2

- ① 国会が憲法改正を発議するため、各議院で議決を行う場合
- ② 条約の締結に必要な国会の承認について、参議院で衆議院と異なった議決をしたときに、衆議院の議決をもって国会の議決とする場合
- ③ 各議院で、議員の資格に関する争訟を裁判して、議員の議席を失わせる場合
- ④ 衆議院で可決し、参議院でこれと異なった議決をした法律案について、再度、衆議院の議決だけで法律を成立させる場合

問 3 生徒の説明 d に関連して、生徒 A・生徒 B の二人で議論をした。 W ～ Z にはそれぞれア～エの記述が一つずつ、一回だけ入る。生徒 A の発言である W ・ Z に当てはまる記述の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。ただし、 W ・ Z に当てはまる記述の順序は問わないものとする。 3

生徒 A：議会では、議決を行う前に、少数意見を尊重しながら十分に議論を行わなければいけないと思うよ。

生徒 B：でも、ちゃんと多数決で決めるのだから、時間をかけて議論をしなくてもよいと思うなあ。なぜ議論をしないといけないの？

生徒 A：それは、 W からじゃないかな。

生徒 B：いや、 X 。それに、 Y よ。

生徒 A：仮にそうだとすると、 Z 。それに、議論を尽くす中で、最終的な決定の理由が明らかになり、記録に残すことで、後からその決定の正しさを振り返ることができるんじゃないかな。

ア 時間をかけて議論をすることで人々の意見が変わる可能性がある

イ 決定すべき事項の中には、人種、信条、性別などによって根本的に意見の異なるものがある

ウ 少数意見をもつ人たちも自分たちの意見を聴いてもらえたと感じたら、最終的な決定を受け入れやすくなる

エ 時間をかけて議論をしても人々の意見は変わらない

- ① アとイ
- ② アとウ
- ③ アとエ
- ④ イとウ
- ⑤ イとエ
- ⑥ ウとエ

政治・経済

B 「政治・経済」の授業での学習内容を深めるため、生徒がそれぞれ持ち寄った官公庁の資料や新聞記事、文献やノートなどを見ながら、民主政治の基本原理や現代の政治の動向について考察した。これに関して、次の問い(問4～8)に答えよ。

問4 次の文章は、自由と平等とについての考え方をある生徒がまとめたものである。この文章の ・ のそれぞれには次ページの考え方ア・イのどちらかが入る。 に入る考え方と、その考え方に対応する具体的な政策や取組みの例 a～d の組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。

近代の市民革命では、人間が生まれながらにさまざまな権利をもつ存在であるという考え方から導かれた自由と平等という二つの理念が、封建社会を打ち破る原動力となった。市民革命の後に各国で定められた多くの人権宣言は、自由と平等を保障している。ここでは、 との考え方がとられていた。

しかし、その後の歴史の経過をみると、自由と平等とは相反する側面ももっていることがわかる。19世紀から20世紀にかけて、 との考え方は、現実の社会における個人の不平等をもたらした。資本主義の進展によって、財産を持てる者はますます富み、それを持たざる者はますます貧困に陥ったからである。そこで、平等について新しい考え方が現れることになった。すなわち、 との考え方である。

もっとも、平等についてこのような考え方をとると、今度は平等が自由を制約する方向ではたらくことになる。国家は、持たざる者に対する保護の財源を、持てる者からの租税により調達する。持てる者にとって、その能力を自由に発揮して得た財産に多くの税を課されることは、みずからの自由な活動を制限されているに等しい。また、国家は、持たざる者に保護を与えるにあたり、その資産や収入を把握する。持たざる者は、これを自由に対する制約であると感じるだろう。

このようにみると、自由と平等との関係は一筋縄ではいかないことがわかる。

考え方

- ア すべての個人を国家が法的に等しく取り扱い、その自由な活動を保障することが平等である
- イ 社会的・経済的弱者に対して国家が手厚い保護を与えることで、ほかの個人と同等の生活を保障することが平等である

政策や取組みの例

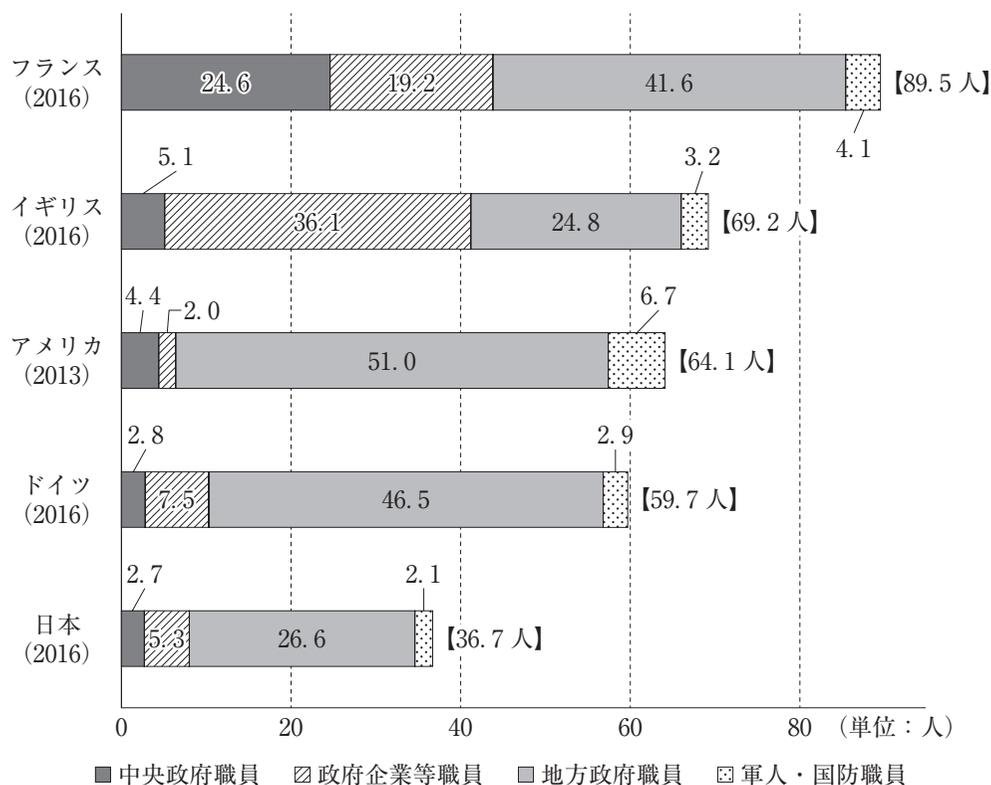
- a 大学進学にあたり、高等学校卒業予定またはそれと同等の資格をもつ者の全員に大学受験資格を認定する。
- b 大学進学にあたり、世帯の年収が一定の金額に満たない者の全員に奨学金を支給する。
- c 大学入試において、国際性を有する学生を確保するため、帰国子女の特別枠を設定する。
- d 大学入試において、学力試験のみでは評価しにくい優れた能力をもつ学生を獲得するため、アドミッション・オフィス入試(AO入試)を実施する。

- ① アー a
- ② アー b
- ③ アー c
- ④ アー d
- ⑤ イー a
- ⑥ イー b
- ⑦ イー c
- ⑧ イー d

政治・経済

問 5 次の図は、人口千人当たりの公的部門における職員数の国際比較を示したものである。この図から図中の5か国について読みとれる内容として正しいものを、次ページのa～cからすべて選び、その組合せとして正しいものを、次ページの①～⑦のうちから一つ選べ。 5

図 人口千人当たりの公的部門における職員数の国際比較



注 : 国名下の()内の数値はデータ年度を示す。【 】内は、各国の人口千人当たりの公的部門における職員数の合計を示す。各国の統計データ等をもとに便宜上整理したものであり、各国の公務員制度の差異等については考慮していない。政府企業等職員には公務員以外の身分の者も含んでいる場合があり、非常勤職員の計上方法にも差がある。
出典：内閣官房 Web ページにより作成。

政治・経済

- a ユーロ導入国はすべて、ユーロを導入していないいずれの国よりも、人口千人当たりの政府企業等職員の数が多い。
- b 核兵器保有国はすべて、核兵器を保有しないいずれの国よりも、人口千人当たりの軍人・国防職員の数が多い。
- c 連邦制をとる国はすべて、連邦制をとらないいずれの国よりも、人口千人当たりの地方政府職員の数が多い。

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ aとb
- ⑤ aとc
- ⑥ bとc
- ⑦ aとbとc

政治・経済

- 問 6 日本の地方自治体について、【資料 1】中の X ・ Y と【資料 2】中の A ・ B とにはそれぞれ都道府県か市町村のいずれかが、【資料 3】中のア ・ イ には道府県か市町村のいずれかが当てはまる。都道府県と市町村の役割をふまえたうえで、都道府県または道府県が当てはまるものの組合せとして正しいものを、次ページの①～⑧のうちから一つ選べ。 6

【資料 1】 地方自治法(抜粋)

第 2 条 地方公共団体は、法人とする。

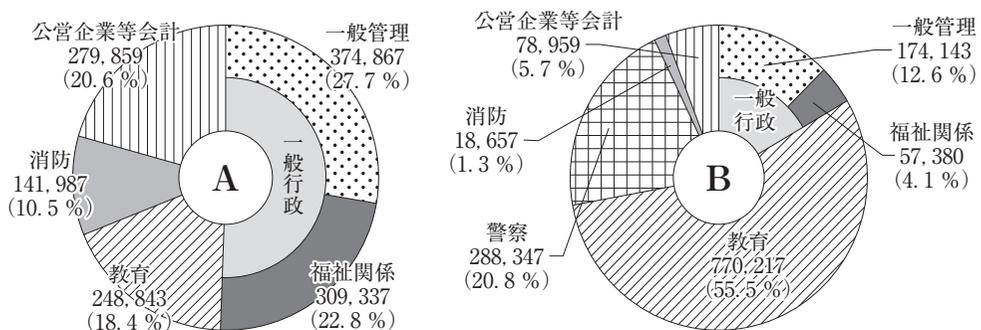
2 普通地方公共団体は、地域における事務及びその他の事務で法律又はこれに基づく政令により処理することとされるものを処理する。

3 X は、基礎的な地方公共団体として、第 5 項において Y が処理するものとされているものを除き、一般的に、前項の事務を処理するものとする。

4 X は、前項の規定にかかわらず、次項に規定する事務のうち、その規模又は性質において一般の X が処理することが適当でないと認められるものについては、当該 X の規模及び能力に応じて、これを処理することができる。

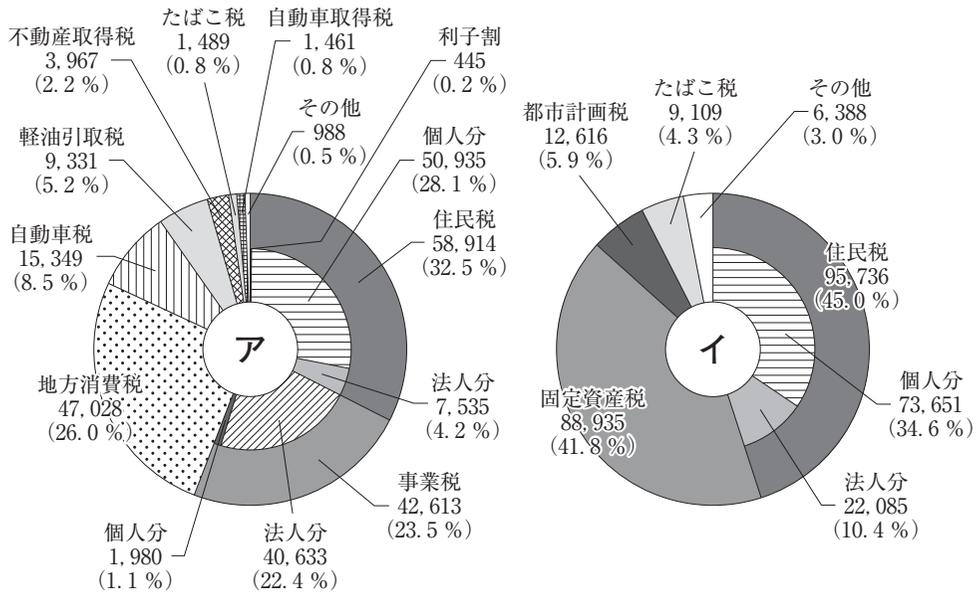
5 Y は、 X を包括する広域の地方公共団体として、第 2 項の事務で、広域にわたるもの、 X に関する連絡調整に関するもの及びその規模又は性質において一般の X が処理することが適当でないと認められるものを処理するものとする。

【資料 2】 都道府県・市町村の部門別の職員数(2017 年 4 月 1 日現在)(単位：人)



注：一般管理は総務、企画、税務、労働、農林水産、商工、土木などである。公営企業等会計は、病院、上下水道、交通、国保事業、収益事業、介護保険事業などである。市町村の職員には、一部事務組合等の職員が含まれる。

【資料3】 道府県税・市町村税の収入額の状況(2016年度決算)(単位：億円)



注：都道府県税ではなく道府県税と称するのは、都道府県の地方税の決算額から東京都が徴収した市町村税相当額を除いた額を表しているためである。合計は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

出典：【資料2】・【資料3】とも総務省 Web ページにより作成。

- ① X — A — ア
- ② X — A — イ
- ③ X — B — ア
- ④ X — B — イ
- ⑤ Y — A — ア
- ⑥ Y — A — イ
- ⑦ Y — B — ア
- ⑧ Y — B — イ

政治・経済

問 7 日本の国会に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国会の各議院は会計検査院に対し、特定の事項について会計検査を行い、その結果を報告するよう求めることができる。
- ② 政府委員制度が廃止された後も、中央省庁の局長などは、衆議院や参議院の委員会に説明のため出席を求められている。
- ③ 一票の格差是正のため、二つの都道府県を一つにした選挙区が、衆議院の小選挙区と参議院の選挙区との両方に設けられている。
- ④ 国会の委員会は、各議院の議決で特に付託された案件については、閉会中でも審査することができる。

問 8 行政機能が拡大するにつれ、行政を効果的に統制(監視)することの重要性が増している。行政を統制する方法については、行政内部からのもの、行政外部からのもの、法制度に基づくもの、法制度に基づかないものという基準で4分類する考え方がある。表1は、日本の国の行政を統制する方法の一例をそうした考え方に基づき分類したものであり、A～Dにはいずれかの分類基準が入る。

表1にならって日本の地方自治体の行政を統制する方法の一例を分類した場合、表2中の ～ に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。ただし、表1と表2のA～Dには、それぞれ同じ分類基準が入るものとする。

表1 日本の国の行政を統制する方法の一例

	A	B
C	国政調査による統制	圧力団体による統制
D	人事院による統制	同僚の反応による統制

表2 日本の地方自治体の行政を統制する方法の一例

	A	B
C	<input type="text" value="X"/> による統制	<input type="text" value="Y"/> による統制
D	<input type="text" value="Z"/> による統制	同僚の反応による統制

- | | <input type="text" value="X"/> | <input type="text" value="Y"/> | <input type="text" value="Z"/> |
|---|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ① | 監査委員 | 行政訴訟 | 新聞報道 |
| ② | 監査委員 | 新聞報道 | 行政訴訟 |
| ③ | 行政訴訟 | 監査委員 | 新聞報道 |
| ④ | 行政訴訟 | 新聞報道 | 監査委員 |
| ⑤ | 新聞報道 | 監査委員 | 行政訴訟 |
| ⑥ | 新聞報道 | 行政訴訟 | 監査委員 |

政治・経済

第2問 第二次世界大戦後の出来事に関する次の年表を見て、次ページ以降の問い(問1～7)に答えよ。(配点 23)

	世界の出来事	日本の出来事
1945年	① <u>国際連合(国連)の成立</u>	② <u>日本国憲法の施行</u> 国連加盟 ③ <u>安全保障関連法の制定</u>
1947年		
1948年	④ <u>世界人権宣言の採択</u>	
1956年	スエズ動乱	
1963年	⑤ <u>部分的核実験禁止条約の発効</u>	
1974年	国連資源特別総会開催	
1989年	⑥ <u>ベルリンの壁崩壊</u>	
1991年	湾岸戦争	
2015年		
2016年	⑦ <u>パリ協定の発効</u>	

問 1 下線部①の目的の記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国際の平和・安全を維持するために、平和に対する脅威の防止および除去と侵略行為その他の平和の破壊の鎮圧のための措置をとる。
- ② 内部に境界線のない自由・安全・正義の地域を提供し、その中では、人の自由移動を保障する。
- ③ 経済的，社会的，文化的または人道的性質を有する国際問題を解決することについて国際協力する。
- ④ 人種，性，言語または宗教による差別なく，すべての者のために人権および基本的自由を尊重することについて協力する。

問 2 下線部②は、労働基本権(労働三権)を保障している。労働基本権は、労働者に「ある権利」を実質的に保障するためのものであるといわれている。その「ある権利」を定めた日本国憲法の条文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 財産権は、これを侵してはならない。
- ② すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
- ③ 信教の自由は、何人に対してもこれを保障する。
- ④ 何人も、裁判所において裁判を受ける権利を奪はれない。

政治・経済

問 3 下線部㉔が採択された後、人権を国際的に保障するためにさまざまな条約が採択されてきた。そうした条約の名称A～Cとその条約の条文ア～ウとの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 11

条約の名称

- A 経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約(A規約)
- B 市民的及び政治的権利に関する国際規約(B規約)
- C 市民的及び政治的権利に関する国際規約(B規約)の第一選択議定書

条約の条文

- ア 規約に掲げるいずれかの権利が侵害されたと主張する個人であって、利用可能なすべての国内的な救済措置を尽くしたものは、検討のため、書面による通報を委員会に提出することができる。
- イ すべての者は、干渉されることなく意見を持つ権利を有する。
- ウ この規約の締約国は、教育についてのすべての者の権利を認める。

- ① A－ア B－イ C－ウ
- ② A－ア B－ウ C－イ
- ③ A－イ B－ア C－ウ
- ④ A－イ B－ウ C－ア
- ⑤ A－ウ B－ア C－イ
- ⑥ A－ウ B－イ C－ア

問 4 下線部㉔に関連して、核兵器に関する条約についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 核兵器拡散防止条約は、すべての締約国による核兵器の保有を禁止している。
- ② 部分的核実験禁止条約は、地下核実験を禁止している。
- ③ 包括的核実験禁止条約は、核爆発を伴わない未臨界実験を含む、すべての核実験を禁止している。
- ④ 核兵器禁止条約は、核兵器の使用のほか、核兵器を使用するとの威嚇を禁止している。

問 5 下線部㉕に関連して、冷戦終結後の出来事ではないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① イラクによる大量破壊兵器の保有を理由に、アメリカとイギリスが軍事介入を行った。
- ② ソマリアでは、部族間の争いから内戦が続き、多国籍軍が軍事介入を行った。
- ③ キューバにおけるミサイル基地の建設を理由に、アメリカが海上封鎖を行った。
- ④ ユーゴスラビアでは、連邦維持派と分離派との間で紛争が激化し、北大西洋条約機構(NATO)が空爆を行った。

政治・経済

問 6 下線部㉑に関連して、次の文章は、日本のある法律の条文である。この条文の下線部㉒・㉓に基づいて日本が武力を行使する場合、その国際法上の根拠はそれぞれ何か。その組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

14

第 76 条 内閣総理大臣は、次に掲げる事態に際して、我が国を防衛するため必要があると認める場合には、自衛隊の全部又は一部の出動を命ずることができる。(中略)

- 一 ㉒ 我が国に対する外部からの武力攻撃が発生した事態又は我が国に対する外部からの武力攻撃が発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態
- 二 ㉓ 我が国と密接な関係にある他国に対する武力攻撃が発生し、これにより我が国の存立が脅かされ、国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から覆される明白な危険がある事態

- | | | | | |
|---|---|--------|---|--------|
| ① | ㉒ | 個別的自衛権 | ㉓ | 個別的自衛権 |
| ② | ㉒ | 個別的自衛権 | ㉓ | 集団的自衛権 |
| ③ | ㉒ | 集団的自衛権 | ㉓ | 個別的自衛権 |
| ④ | ㉒ | 集団的自衛権 | ㉓ | 集団的自衛権 |

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

政治・経済

問 7 下線部㉔に関連して、次の文章と図は、環境問題の解決のための手法についてまとめたものである。

環境問題の原因となっている物質 α をA社とB社のみが排出しているものとする。この物質を、A社は年間70トン、B社は年間100トン排出している。環境問題の解決のために物質 α の排出量を社会全体で年間100トンにまで減らす必要があるとき、次の二つの方法がある。

方法ア：A社とB社が物質 α を排出できる量を規制する。

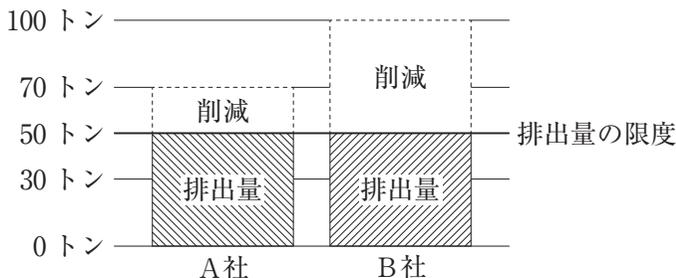
方法イ：A社とB社に物質 α の排出枠を割り当て、その枠を超えて排出する場合にはA社とB社との間で排出枠を売買することを認める。

また、A社とB社は次の状況におかれていると仮定する。

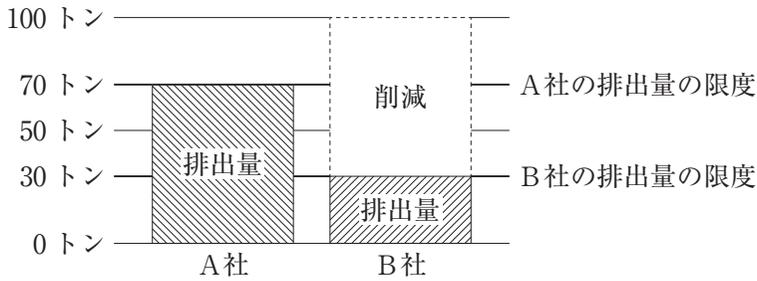
- A社が物質 α を削減するのにかかるコストは、B社が同じ量の物質 α を削減するのにかかるコストよりも小さい。
- 排出枠20トンの取引価格は、A社が物質 α を20トン削減するのにかかるコストより大きく、B社が物質 α を20トン削減するのにかかるコストより小さい。

以上のとき、社会全体で最も小さなコストで物質 α を削減できるものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

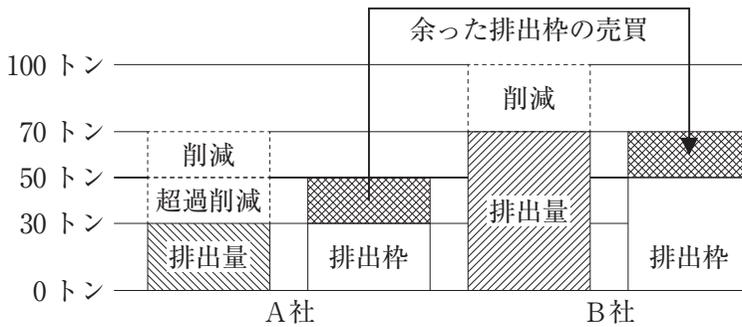
- ① 方法アを採用し、A社とB社が物質 α を排出できる量をそれぞれ年間50トンに規制する。



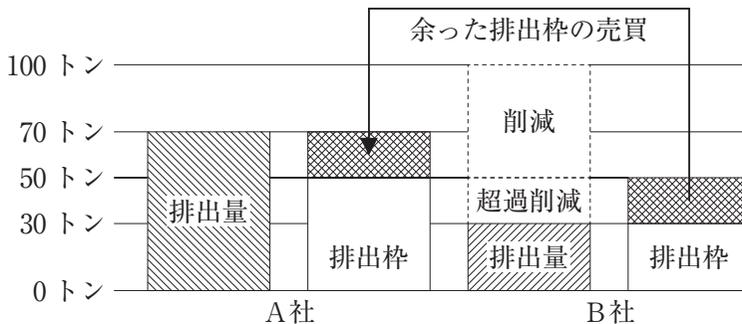
- ② 方法アを採用し、A社が物質αを排出できる量を年間70トンに、B社が物質αを排出できる量を年間30トンに規制する。



- ③ 方法イを採用し、両社に50トンの排出枠を割り当て、A社が年間30トン、B社が年間70トン排出する。B社はA社から排出枠20トンを購入する。



- ④ 方法イを採用し、両社に50トンの排出枠を割り当て、A社が年間70トン、B社が年間30トン排出する。A社はB社から排出枠20トンを購入する。



政治・経済

第3問 「政治・経済」の授業で、「経済活動の在り方と福祉の向上」についての冬休みの課題が出された。次の表は、生徒が選んだテーマの一覧である。それぞれのテーマに関連する次ページ以降の問い(問1～8)に答えよ。(配点 27)

- | | |
|-----|------------------|
| 生徒A | 高度経済成長後の日本経済の動き |
| 生徒B | 市場の仕組み |
| 生徒C | 物価の動き |
| 生徒D | 国の経済活動を測る指標 |
| 生徒E | ジニ係数から考える所得格差の是正 |
| 生徒F | 働き方の改善 |
| 生徒G | 少子高齢化と日本の将来 |

問 1 生徒Aのテーマ「高度経済成長後の日本経済の動き」に関連して、次のア～ウは、高度経済成長後の日本の出来事について生徒がまとめたものである。これらを古いものから順に並べたとき、正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

16

ア

企業などによる株式や土地への投資により資産バブルが発生し、日経平均株価が過去最高を記録した。

イ

アメリカのサブプライムローン問題などをきっかけとする世界金融危機の中で、日本経済は急激に悪化した。

ウ

金融機関が大量の不良債権を抱え、「貸し渋り」や大手金融機関の倒産が起こり、日本経済が低迷したこの時期は、「失われた10年」と呼ばれた。

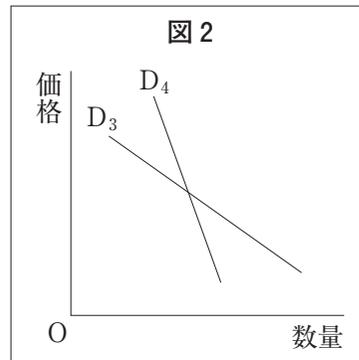
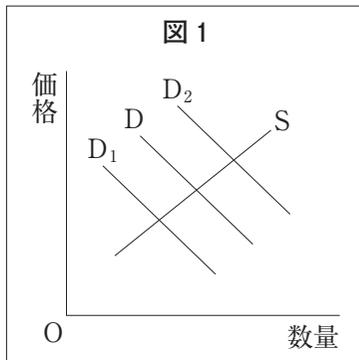
- ① ア → イ → ウ
- ② ア → ウ → イ
- ③ イ → ア → ウ
- ④ イ → ウ → ア
- ⑤ ウ → ア → イ
- ⑥ ウ → イ → ア

政治・経済

問 2 生徒Bのテーマ「市場の仕組み」に関連して、次の文章と図は、生徒が需要と供給について発表するときを使用したものである。 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

まず、需要曲線のシフトについて説明します。図1を見てください。Dは当初の需要曲線、Sは供給曲線です。需要曲線がその財の価格以外の要因により移動することを需要曲線のシフトといいます。ある財の人気が高まり、この財の需要が増えた場合、図1のDが にシフトします。

次に、需要曲線の傾きについて説明します。需要曲線の傾きは、価格の変動によって、財の需要量がどれほど変化したかを示します。たとえば、生活必需品の場合、価格が高くなってもそれほど需要量は減らないし、逆に安くなっても需要量が急激ぜいたくに増えることにはなりません。一方、贅沢品の場合、価格の変化に応じて需要量は大きく変化することになります。図2を見てください。D₃かD₄のどちらかが生活必需品であり、もう一方が贅沢品であるとすると、生活必需品を示す曲線は、 です。



- | | <input type="text" value="X"/> | <input type="text" value="Y"/> |
|---|--------------------------------|--------------------------------|
| ① | D ₁ | D ₃ |
| ② | D ₁ | D ₄ |
| ③ | D ₂ | D ₃ |
| ④ | D ₂ | D ₄ |

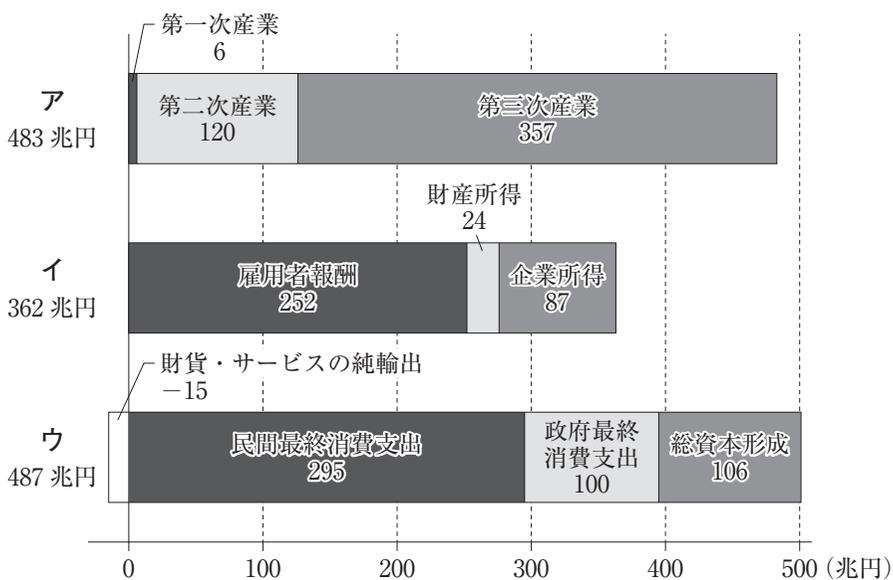
問 3 生徒Cのテーマ「物価の動き」に関連して、インフレーション(インフレ)の原因や影響についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① インフレーションは、有効需要の減少により総需要が総供給を下回ることによって生じる。
- ② インフレーションは、労働生産性の上昇率が原材料や賃金といった生産コストの上昇率を上回ることによって生じる。
- ③ インフレーションが生じると、借りていた奨学金の返済額が変わらなくても、返済の負担が実質的に減る。
- ④ インフレーションが生じると、勤め先から支給される賃金額が変わらなくても、その賃金で購入できるものが増える。

政治・経済

問 4 生徒Dのテーマ「国の経済活動を測る指標」に関連して、次の図は、2014年の日本経済を三面から捉えたものである。たとえば、図中のウは \boxed{X} から見た \boxed{Y} を示す。 $\boxed{X} \cdot \boxed{Y}$ に当てはまるものの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 $\boxed{19}$



注：図の数値の単位は兆円。合計は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。
出典：内閣府 Web ページにより作成。

\boxed{X}

\boxed{Y}

- | | | |
|---|-----|------------|
| ① | 生産面 | 国内総生産(GDP) |
| ② | 生産面 | 国民所得(NI) |
| ③ | 分配面 | 国内総生産(GDP) |
| ④ | 分配面 | 国民所得(NI) |
| ⑤ | 支出面 | 国内総生産(GDP) |
| ⑥ | 支出面 | 国民所得(NI) |

問 5 生徒Dのテーマ「国の経済活動を測る指標」に関連して、日本経済について、114 ページの問 4 の図だけから読みとれるものや計算できるものを、次の a～c からすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。

20

- a 産業構造(経済における各産業の比重)
- b 労働分配率(付加価値のうち労働を提供した雇用者への分配額の割合)
- c 固定資本減耗(固定資本のうち生産活動により減耗した部分)

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ a と b
- ⑤ a と c
- ⑥ b と c
- ⑦ a と b と c

政治・経済

問 6 生徒Eのテーマ「ジニ係数から考える所得格差の是正」に関連して、次の会話を
文を読み、・に当てはまる語句の組合せとして最も適当な
ものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

先 生：冬休みの課題の内容について、発表してもらいます。

生徒E：私は所得格差がジニ係数で示されることに興味をもち、調べました。ジニ係数は、所得などの分布の均等度を示す指標であり、0から1の間の値をとり、1に近いほど格差が大きく、0に近いほど格差が小さくなります。資料1を見てください。架空の国α国とβ国との当初所得と再分配所得のジニ係数を示しています。ここで質問です。所得の再分配の政策を行った結果、当初所得と比べ所得格差がより縮小したのはどちらの国でしょうか。

生徒A：当初所得と比べて所得格差がより縮小したのはだと思います。

生徒E：そうですね。所得の再分配により所得格差が縮小することがわかります。そこで、私は、どのような政策が所得格差の縮小につながるのかを考え、所得税の課税方式に注目しました。世帯がさまざまな所得階層に分布しているとして、たとえば、課税対象所得にかかる税率を変えることで所得格差の縮小につながると 생각합니다。資料2を見てください。資料2-1と資料2-2は、架空の所得税率表です。を選択する方が、所得格差はより縮小されると考えます。

先 生：発表を聞いて、何か考えたことがあったら発言してください。

生徒B：私も所得格差の縮小に賛成です。平等な社会の実現に必要です。

生徒C：所得格差の縮小だけを強調してよいのでしょうか。私は、努力や働きが正当に報われることは必要なことだと思います。

先 生：社会の在り方についての議論になってきましたね。議論を深めましょう。

資料 1

	α 国	β 国
当初所得のジニ係数	0.4	0.5
再分配所得のジニ係数	0.3	0.3

注：当初所得とは，雇用者所得や事業者所得など。再分配所得とは，当初所得に社会保障給付を加え，税金や社会保険料を控除したもの。

資料 2

資料 2 - 1

課税対象所得	税率
300 万円以下	10 %
300 万円を超え 500 万円以下	20 %
500 万円を超え 800 万円以下	30 %
800 万円を超え 1000 万円以下	35 %
1000 万円超	40 %

資料 2 - 2

課税対象所得	税率
300 万円以下	10 %
300 万円を超え 500 万円以下	20 %
500 万円を超え 800 万円以下	30 %
800 万円を超え 1000 万円以下	40 %
1000 万円を超え 1500 万円以下	50 %
1500 万円超	60 %

X

Y

- | | | |
|---|-----|----------|
| ① | α 国 | 資料 2 - 1 |
| ② | α 国 | 資料 2 - 2 |
| ③ | β 国 | 資料 2 - 1 |
| ④ | β 国 | 資料 2 - 2 |

政治・経済

問 7 生徒Fのテーマ「働き方の改善」に関連して、労働条件について定めた日本の法律に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① 一定期間の平均労働時間が法定労働時間の枠内であれば、労働時間を弾力的に決めることが認められている。
- ② 労働者と使用者が合意すれば、最低賃金法に基づいて定められた賃金を下回る金額で雇うことが認められている。
- ③ 実際の労働時間に関係なく一定時間働いたとみなす制度が、仕事の内容にかかわらず認められている。
- ④ 労働者と使用者との取決めがあれば、性別を理由に賃金に格差を設けることが認められている。

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

政治・経済

問 8 生徒Gのテーマ「少子高齢化と日本の将来」に関連して、次の会話文を読み、

・ に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを、下の
①～④のうちから一つ選べ。

生徒G：図1には、日本の人口の推移が描かれていて、たとえば2010年と2060年を比べると、2060年の老年人口は増えると予想されています。図2を見ると、総人口に占める老年人口の割合が増えるのもわかります。

生徒A：質問ですが、図1では、その50年間で、生産年齢人口は確かに減っていますが、図2のの割合を見ると、総人口に占める生産年齢人口の割合はそんなに減っていないですね。これは、社会を支える働き手の負担はそれほど大きくは変わらないと考えてよいのですか。

生徒G：どうかなあ。図3のの指数を見ると、これは生産年齢人口100人に対して老年人口が何人になるのかを読みとれる指標ですが、同じ期間に、大幅に上昇しています。予想されるこうした状況が、将来、働き手の扶養負担が大きく増えて本当に大丈夫なのかといった不安にもつながっているようです。

生徒B：どちらの指標も元は同じ統計から計算されているのですよね。それなのにどの指標を使うかで将来のイメージが大きく違ってくるのは不思議ですね。

	<input type="text" value="X"/>	<input type="text" value="Y"/>
①	ア	a
②	ア	b
③	イ	a
④	イ	b

図1 日本の年少人口，生産年齢人口，老年人口の推移

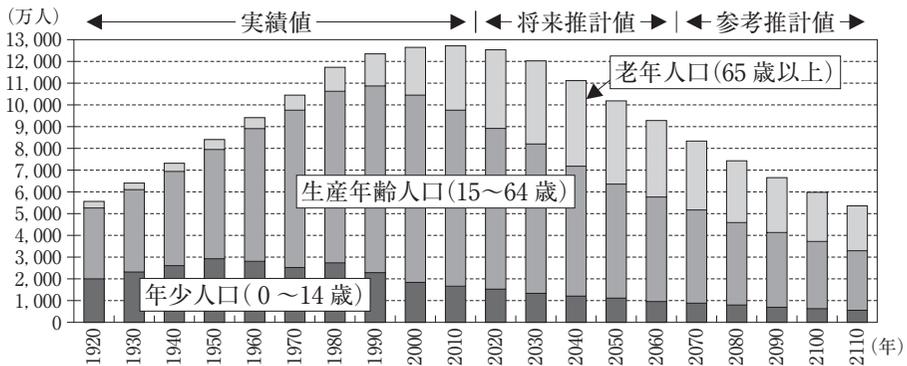


図2 日本の年少人口，生産年齢人口，老年人口の割合の推移

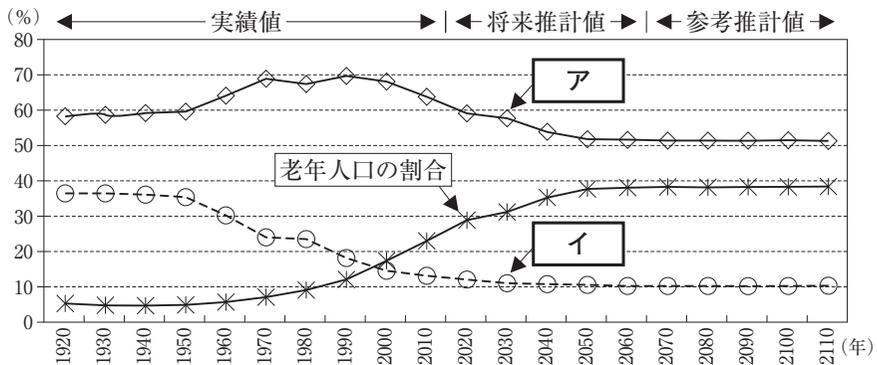
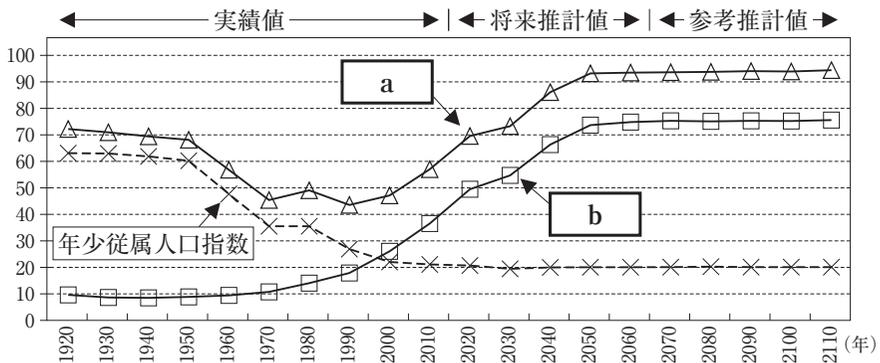


図3 日本の年少従属人口指数，老年従属人口指数，従属人口指数の推移



注：年少従属人口指数は，生産年齢人口 100 に対する年少人口の比。
 老年従属人口指数は，生産年齢人口 100 に対する老年人口の比。
 従属人口指数は，生産年齢人口 100 に対する年少人口と老年人口を合わせた比。

出典：図1～3は，2010年までは総務省「国勢調査人口」，2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」(中位推計)により作成。

政治・経済

第4問 国際経済に関連する次の問い(A・B)に答えよ。(配点 23)

A 春也さん，夏希さん，秋秀さん，冬美さんは，ある大学のオープンキャンパスに参加した。次の資料はその際に行われた模擬授業の配付資料の一部である。これに関して，次ページ以降の問い(問1～3)に答えよ。

グローバル化と国際資本移動

- グローバル化の進展とともに，たびたび生じている国際経済の混乱
対応策の例：自己資本比率に関する規制(BIS規制)による安定化()
：国際通貨基金(IMF)による安定化()
- ^a 国際資本移動の自由化と各国への影響(別添資料を参照)
グローバル化が進むと各国の政策に制約が加わる場合がある。国内の政治を優先した政策が採用された結果，国外に資本が流出すると，^b 当該国の通貨建ての資産価値が目減りすることもある。

問 1 配付資料の中の ・ には、対応策の例についての説明がそれぞれ書かれていた。 ・ に当てはまる記述の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

に当てはまるもの

- ア 金融機関の財務的安定性が向上して投機的資金の影響を受けにくくなる。
- イ 預金の一部を保証することにより預金者の不安を抑えられる。

に当てはまるもの

- ウ SDR(特別引出権)制度を通じて外貨準備の補完をする。
- エ 特定品目の輸入の急増に対するセーフガードを発動する。

	X	Y
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

政治・経済

- 問 2 下線部②について、模擬授業で配付された次の別添資料を読み、・に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

別添資料

実際の国際資本移動はさまざまな要因の影響を受ける。

仮に国際資本移動が各国の金利の高さにのみ影響を受ける場合、各国が金融政策によって金利を変化させることで資本の流出入量の変動する。その際、たとえば、国家間の資本取引規制が撤廃されたり、各国の金融政策がに行われたりすると、国際資本移動は生じやすくなる。その結果、資本が流出する国の通貨の為替相場は下落し、流入する国の通貨の為替相場は上昇する。したがって、国際間の自由な資本移動を実現し、各国が独立した金融政策を行うような場合は、の採用は困難である。

- | | |
|-------|-------|
| ① 協調的 | 固定相場制 |
| ② 協調的 | 変動相場制 |
| ③ 自立的 | 固定相場制 |
| ④ 自立的 | 変動相場制 |

問 3 下線部⑥に関連して、貨幣にはさまざまな機能がある。そのうち貨幣の価値貯蔵機能の例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 税金を納めるために貨幣を使用する。
- ② 購買力を保つために貨幣を用いる。
- ③ 商品の取引を仲立ちするために貨幣を使用する。
- ④ 商品の価値を測るために貨幣を用いる。

政治・経済

B オープンキャンパスに参加して国際経済に興味をもった生徒たちが、それぞれ自宅で考えてみた。これに関して、次の問い(問4～7)に答えよ。

問4 為替相場に関連して、春也さんは母と次のような会話をした。会話文を読み、～に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

春也：今日、オープンキャンパスの授業で、お母さんが大学生だった頃の為替相場の動きについて学んだよ。これが、その時に配られたプリント。その頃の為替相場を示しているのが、だね。

母：1985年以降、になったのを覚えているわ。

春也：急激なで、国内景気のゆくえが心配されたので対策がとられたのだよね。

母：そうそう、日本銀行が、。

図1 1983年～1988年の為替相場の動き

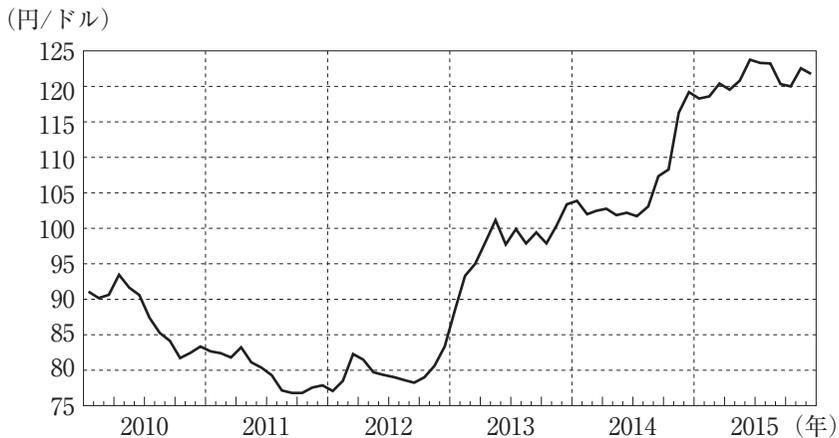


春也：この措置が，その後の景気過熱の原因になったといわれているね。図2は，僕が小学生から中学生だった頃の為替相場の動きを示したグラフ。もし，2012年に米ドル建ての預金をして，2015年に円と交換していたらどうなっていたかな。

母：きっと，Z。

春也：為替相場の動きを予想するのは，難しいなあ。

図2 2010年～2015年の為替相場の動き



出典：図1・2は日本銀行 Web ページ時系列データにより作成。

- | X | Y | Z |
|------|---------------|--------------|
| ① 円安 | 金融引き締め策をとったのよ | 為替差益を得られたわね |
| ② 円安 | 金融緩和策をとったのよ | 為替差損を出していたわね |
| ③ 円高 | 金融引き締め策をとったのよ | 為替差損を出していたわね |
| ④ 円高 | 金融緩和策をとったのよ | 為替差益を得られたわね |

政治・経済

問 5 国際収支に関連して、夏希さんは日本の国際収支の現状を報じた新聞記事に出ていた数値について、気になったものだけメモした。このメモに関して述べた文として正しいものを、下の a～c からすべて選び、その組合せとして正しいものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。 28

夏希さんのメモ

日本の国際収支(2016年)	(億円)
貿易・サービス収支	43,888
貿易収支	55,176
サービス収支	-11,288
第一次所得収支	188,183
第二次所得収支	-21,456
資本移転等収支	-7,433
金融収支	282,764
直接投資	145,293
証券投資	296,496
外貨準備	-5,780
誤差脱漏	79,583

出典：財務省「国際収支状況」により作成。

- a 経常収支は、黒字である。
- b 経常収支、資本移転等収支、金融収支、誤差脱漏の額を合計すると、0になる。
- c 第一次所得収支には、対外証券投資からの収益が含まれている。

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ a と b
- ⑤ a と c
- ⑥ b と c
- ⑦ a と b と c

問 6 秋秀さんは、新聞記事の検索サービスで、EU(欧州連合)に関わる出来事を調べてみた。次のア～エのカードは、秋秀さんが新聞記事を参考にメモしたものである。ア～エのカードに記載されている出来事を古いものから順に並べたとき、正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 29

ア

イギリスは、国民投票によって、EUからの離脱を決めた。

イ

ギリシャは、巨額の財政赤字を隠していたことが発覚したために国債発行が困難となり、経済危機に陥った。

ウ

単一通貨ユーロの紙幣・硬貨の使用が開始された。

エ

ユーロ圏の金融政策を担う中央銀行として、欧州中央銀行(ECB)が設立された。

- ① ア → イ → ウ → エ
- ② ア → エ → イ → ウ
- ③ イ → ア → エ → ウ
- ④ イ → ウ → ア → エ
- ⑤ ウ → イ → エ → ア
- ⑥ ウ → エ → ア → イ
- ⑦ エ → ア → イ → ウ
- ⑧ エ → ウ → イ → ア

政治・経済

問 7 冬美さんは、オープンキャンパスの模擬授業で 2015 年の国連サミットで採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」の 17 個の目標の中に、「貧困をなくそう」が掲げられていることを知った。次の会話文は、この「貧困をなくそう」という目標に関して冬美さんが父親と交わしたものである。

会話文中の には、基本方針の a～c のいずれかが、 には、資料ア～ウのいずれかが当てはまる。 ・ の組合せとして最も適当なものを、133 ページの①～⑨のうちから一つ選べ。

冬美：今日、オープンキャンパスで、SDGs について教わったの。その目標の中の一つに、「貧困をなくそう」があるのよ。

父：発展途上国の貧困問題の解決には先進国からの援助が重要な役割を果たすな。

冬美：民間による援助とともに、政府開発援助(ODA)も重要ね。それにしても、どうして先進国は発展途上国へ援助しなければならないの。

父：それは、「情けは人の為ならず」だからじゃないかな。つまり、「人に親切にすれば、その人のためになるだけでなく、やがてはよい報いとなって自分にもどってくる」ということだよ。無償資金協力や技術協力によって発展途上国を支援しておくことは、めぐりめぐって日本のためになるということだね。

冬美：えー、そういう意味だったの。私は、「人に情けをかけて助けてやると、その人は親切心に甘えて自立できなくなってしまうから、結局その人のためにならない」という意味だと思っていた。

父：ちゃんと国語辞典で調べなさい。

冬美：でも、日本の ODA に関連する資料を見ると、私の理解もまちがっていないような気がするな。今日のオープンキャンパスで、担当の先生は、日本の ODA の重要な基本方針の一つに、「」があると言っていたの。先生は、 の資料が、この基本方針と関連すると説明していたわ。

父：確かに、関連があるのかもしれないな。

X に当てはまる基本方針

- a 人間の安全保障の推進
- b 非軍事的協力による世界の平和と繁栄への貢献
- c 発展途上国自身の自発性と自助努力を重視

Y に当てはまる資料

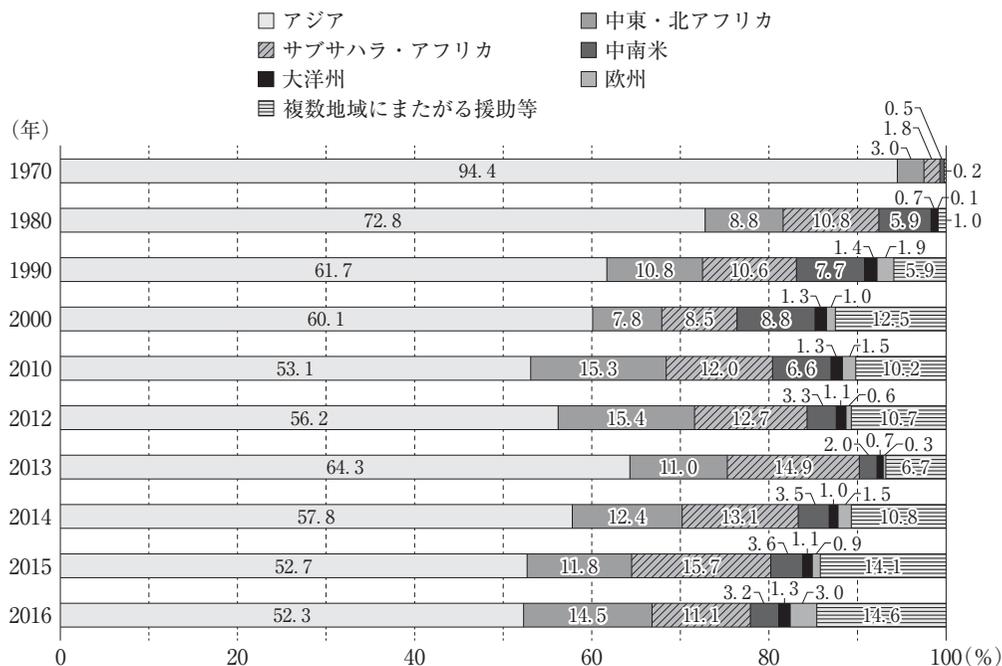
資料ア ODA 総額に占める贈与比率の国際比較

国名	順位	(単位：%)
チェコ	1	100.0
ギリシャ	1	100.0
アイルランド	1	100.0
ルクセンブルク	1	100.0
ニュージーランド	1	100.0
スロベニア	1	100.0
アメリカ	1	100.0
オランダ	8	100.0
ノルウェー	9	100.0
ハンガリー	10	100.0
スロバキア	11	100.0
アイスランド	12	100.0
オーストラリア	13	99.8
スペイン	14	99.7
スウェーデン	15	99.6
フィンランド	16	98.7
オーストリア	17	98.6
ベルギー	18	98.0
スイス	19	97.7
イタリア	20	97.3
カナダ	21	96.7
イギリス	22	95.6
デンマーク	23	95.2
ポーランド	24	90.2
ポルトガル	25	84.5
ドイツ	26	76.0
フランス	27	59.8
韓国	28	53.6
日本	29	35.6

注：額は約束額ベースで2か年の平均値。国名は2015/2016年平均における贈与比率の高い順。債務救済を除く。%の数値は、小数点以下第2位で四捨五入しているため、同一値で順位の異なる場合がある。ニュージーランドは暫定値を使用。

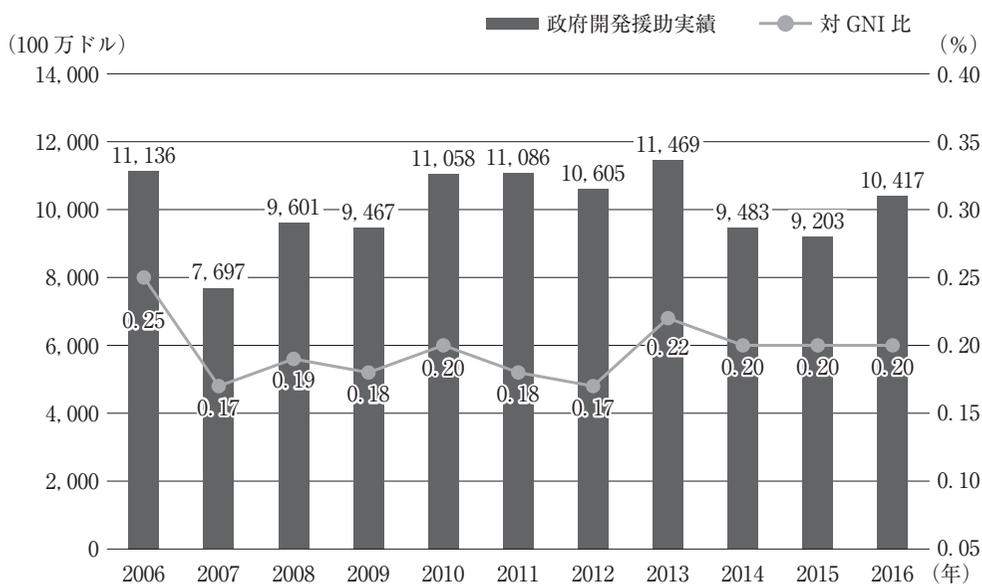
政治・経済

資料イ 日本の二国間政府開発援助実績の地域別配分の推移



注：合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合がある。

資料ウ 日本の政府開発援助実績の対国民総所得(GNI)比の推移



出典：資料ア～ウは外務省『2017年版 開発協力白書』により作成。

	X	Y
①	a	資料ア
②	a	資料イ
③	a	資料ウ
④	b	資料ア
⑤	b	資料イ
⑥	b	資料ウ
⑦	c	資料ア
⑧	c	資料イ
⑨	c	資料ウ

5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

6 試験の進行方法について

- ① この試験は、前半と後半に分けて実施します。
- ② 前半に解答する科目を「第1解答科目」、後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目の順序は、各自で決めなさい。
- ③ 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
- ④ 第1解答科目の後に、答案を回収し、第2解答科目の解答用紙を配付する時間等を設けてありますが、休憩時間ではありませんので、**トイレ等で一時退室することはできません。**

注) 進行方法が分からない場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

7 地理歴史及び公民の問題冊子は、2冊とも試験が終わるまでかばん等にはしまわずに、机の上に置いておきなさい。

8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。